

令和6年度

# 学校要覧



沖縄県立 鏡が丘特別支援学校浦添分校

住所 〒901-2111 沖縄県浦添市字経塚715

TEL (098) 879-5590

FAX (098) 879-5609

H P <http://www.urasoebunko-sh.open.ed.jp/>

# 目 次

## 校章及び教育理念

## 校歌

### I 学校の概要

1 所在地	3
2 学校案内図	
3 学校の配置図	
4 校舎配置図	
5 沿革の概要	
6 歴代管理職及び PTA 会長一覧	

### II 学校経営方針

### III 教育課程

1 学校の教育目標	
2 授業日数配当表	
3 週時程表	
4 時数配当表	
5 年間行事予定表	
6 学校保健計画	
7 学校安全計画	
9 市町村別生徒数	

### IV 組織及び運営

1 生徒数・学級数及び職員数	
2 疾病障害統計	
3 日課表及び定例会	
4 校務分掌組織図	

### V 救急処置と緊急連絡体制

1 学校における救急処置	
2 事故発生時の連絡体制と役割分担	

### VI 防災計画

1 学校防災の目的	
2 学校防災の方針	
3 防災管理者の権限	
4 防災組織と仕事内容	
5 各係りの仕事内容	
6 火元責任者	
7 防火訓練の指導内容	
8 年間計画	
9 校舎配置図と避難場所	
10 避難経路と消火設備	



## 校章について

中心の円に「鏡が丘」の文字、それを取り囲むように黄緑と緑の三枚葉を配してある。鏡が丘特別支援学校浦添分校 小学部、中学部、高等部の児童生徒が、木の葉が黄緑から緑葉にかわるように、すくすくと成長してほしいとの願いが込められている。



## 本校の教育理念

あるがままを受け入れ

成長させる特別支援学校

小さきは 小さきままに  
折れたるは 折れたるままに  
コスモスの花さく

～鼻地三郎～

昭和 55 年 12 月に沖縄療育園で実施された、しいのみ学園園長の鼻地三郎先生の講演に感動した初代教頭（伊波園子）が、翌、昭和 56 年に国際障害者年の記念事業として分校設立を記念し、建てた石碑です。

コスモスの花は大小様々。まっすぐに咲く花もあれば、折れ曲がって咲いているものもあります。でも、どれもコスモスの花には変わりなく、それぞれに美しい花です。

本校の児童生徒の障害も様々です。しかし、どんなに障害が重くとも、あるがままを受け入れ、残っている機能を活用し児童生徒個々の花を咲かせ、成長させていく特別支援学校を目指しています。

職員一人一人の力は小さくても全職員の力を合わせると、大きな力になります。みんなで目指しましょう。「あるがままを受け入れ、成長させる特別支援学校」を！

# 校 歌

作詞 古 堅 幸 雄  
作曲 中 山 興 真

♩=120



み な み の し - ま - の そ ら あ お - く



そ よ か ぜ か - る く さ - わ や か に



あ - ふ じ ゆ う - を の - り - こ え て



つ ど い し わ - れ ら ひ と す じ に



あ か る - く つ よ く は - げ - み ゆ く

## 校 歌

一、 南の島の空青く

そよ風かるくさわやかに

あゝ不自由をのりこえて

集いしわれらひとすじに

明るく強く励みゆく

二、 緑の丘の学び舎で

友と手を取り語り合う

あゝその歩みおそくとも

あふれる意欲いつまでも

はげましあつて進みゆく

三、 未来の夢をめざすとき

鏡が丘に陽が映える

あゝ不自由をのりこえて

集いしわれら胸をはり

希望にもえる明日をよぶ

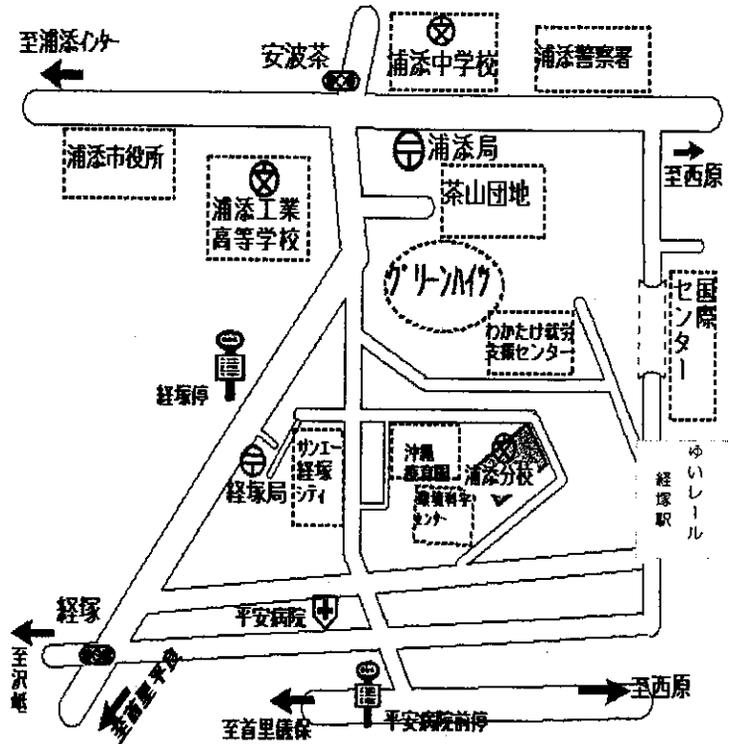
# I 学校の概要

## 1 所在地

浦添市経塚 715 番地  
電話 098-879-5590

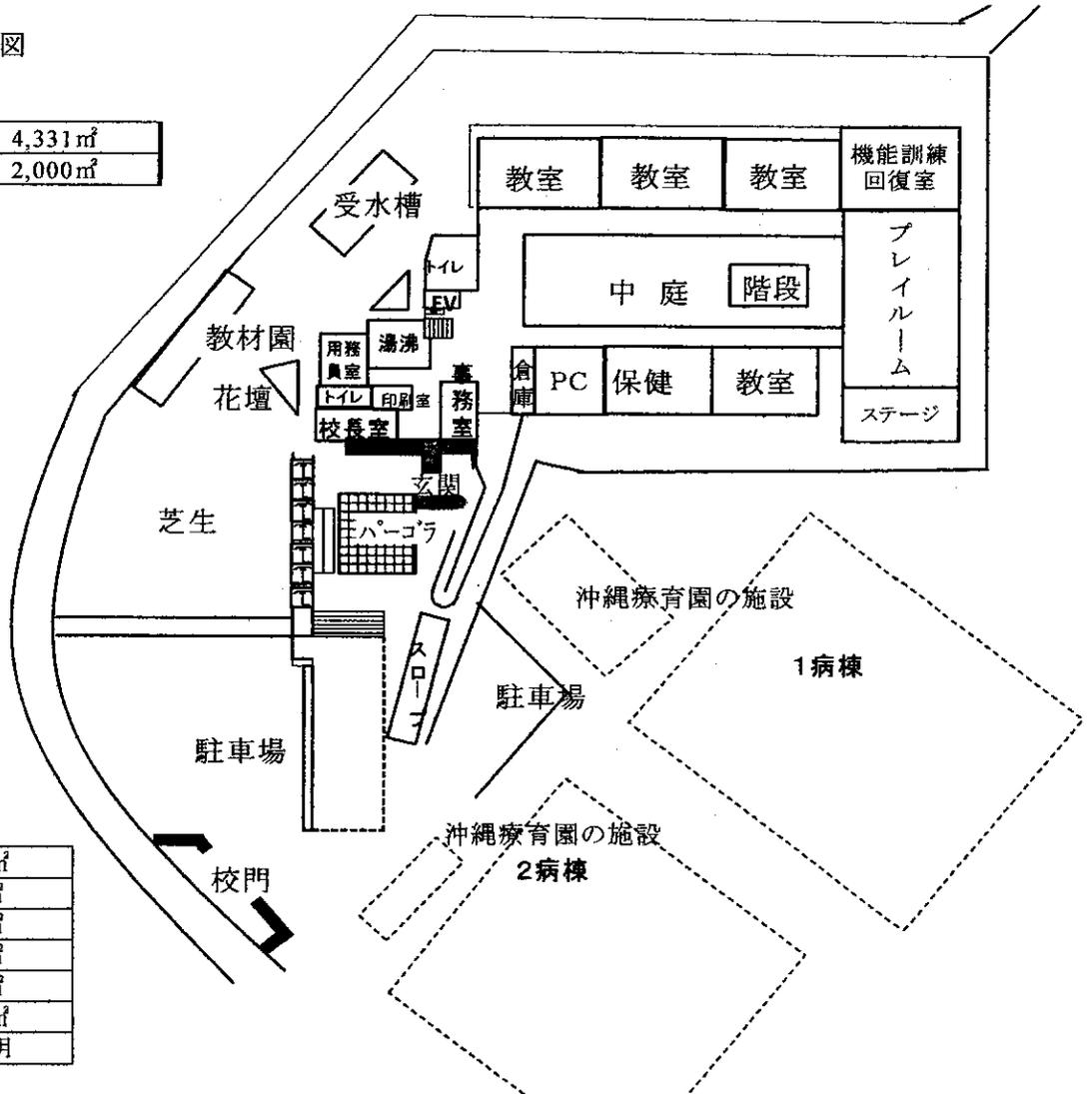
## 2 学校案内図

- ◎ 沖縄療育園バス停より約 250m  
バス路線（沖縄バス）徒歩 4分  
87 番、287 番
- ◎ 経塚バス停より約 600m  
バス路線（東陽バス）  
91 番、191 番城間線
- ◎ 平安病院前バス停より約 950m  
バス路線（那覇バス）  
9 番小禄石嶺線  
11 番安岡宇栄原線  
17 番石嶺線  
25 番普天間空港線  
33 番糸満西原（末吉）線
- ◎ ゆいレール 経塚駅



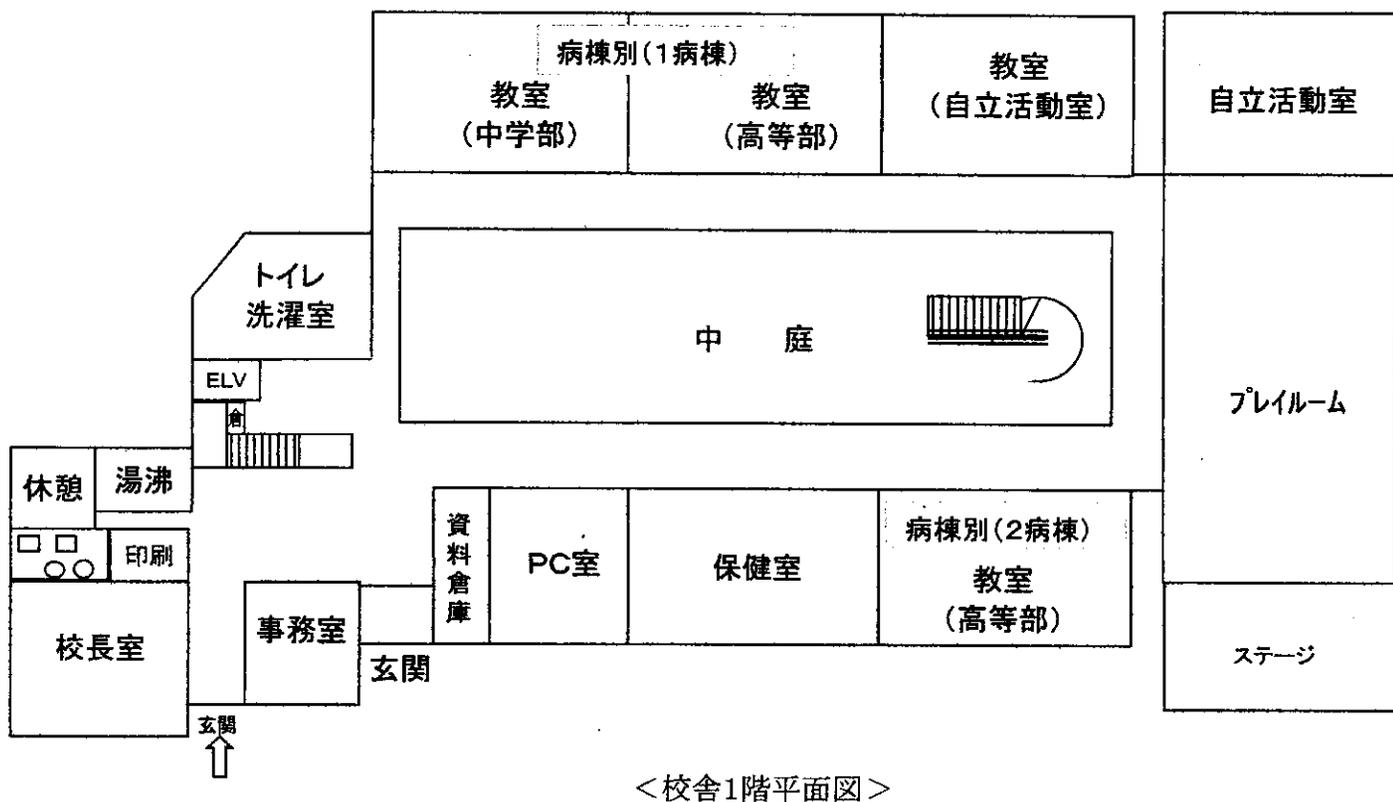
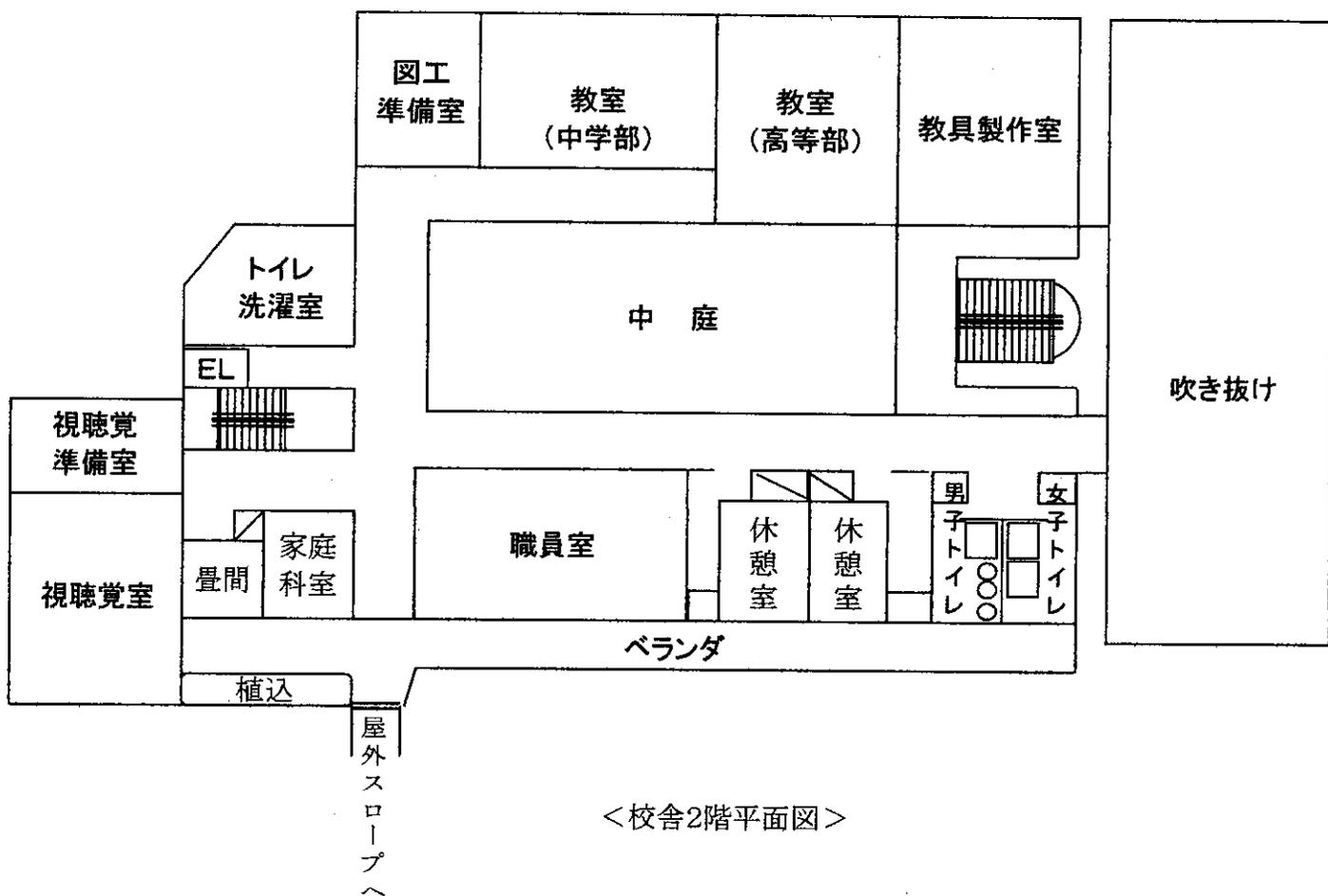
## 3 学校の配置図

校地面積	4,331㎡
建物面積	2,000㎡



1F床面積	1,193㎡
2F床面積	785㎡
PH床面積	22㎡
機械室	125㎡
延面積	2,125㎡
敷地面積	4,331㎡
建設年月日	昭和56年9月

#### 4 校舎配置図



## 5 沿革の概要

- 昭和49. 5. 29 県立沖縄療育園訪問学級開級式，訪問指導の開始，児童生徒・・・13人，美咲養護学校教諭・・・1人，非常勤講師・・・3人
- 昭和50. 5. 1 児童生徒数・・・19人，美咲養護学校教諭・・・1人，非常勤講師・・・4人
- 昭和51. 5. 1 児童生徒数・・・22人，美咲養護学校教諭・・・1人，非常勤講師・・・4人
- 昭和52. 5. 1 児童生徒数・・・22人，美咲養護学校教諭・・・1人，非常勤講師・・・4人
- 昭和53. 5. 1 児童生徒数・・・29人，美咲養護学校教諭・・・1人，非常勤講師・・・6人
- 昭和54. 4. 1 養護学校義務制に伴い，県立鏡が丘養護学校訪問教育学級となる  
児童生徒数・・・40人（小学部・・・26人，中学部・・・14人），教諭・・・8人
- 昭和55. 12. 18 「しいのみ学園」園長 鼻地三郎先生の講演会
- 昭和56. 2. 17 「沖縄県立学校の分校設置に関する規則の一部を改正する規則」により，沖縄県立鏡が丘養護学校浦添分校として設立認可される。
4. 1 沖縄県立鏡が丘養護学校浦添分校発足。児童生徒数40人（小・・・28人，中・・・12人）  
初代校長 平良銀永，教頭 伊波園子発令，教職員数22人
4. 24 開校式，入学式（小学部・・・28人，中学部・・・12人）
9. 25 管理棟工事竣工，移転
- 昭和57. 3. 4 国際障害者年記念碑建立
- 昭和58. 2. 8 校舎新築地鎮祭举行
4. 1 定期人事異動により，校長 平良銀永 転任，（島尻養護学校へ）  
2代目校長 金城順亮 就任（島尻養護学校より）
12. 6 校舎等竣工に伴い落成式並びに祝賀会举行
- 昭和59. 10. 3 第1回学習発表会
12. 4 交流体験学習（西原町立坂田小学校6年2組）
- 昭和60. 4. 1 定期人事異動により，教頭 伊波園子 転任（泡瀬養護学校へ）  
教頭 本成康浩 就任（島尻養護学校より）
- 昭和61. 2. 6 昭和60年度県教育委員会指定グループ研究報告会
4. 24 開校5周年記念
- 昭和62. 4. 1 定期人事異動により，教頭 本成康浩 転任（沖縄盲学校へ）  
教頭 砂川繁夫 就任（美咲養護学校より）
- 昭和63. 4. 1 定期人事異動により，2代目校長 金城順亮 退職  
3代目校長 當銘正幸 就任（森川養護学校より）
- 平成元. 4. 1 定期人事異動により，校長 當銘正幸 転任（名護養護学校へ）  
4代目校長 嶺井幹史 就任（八重山養護学校より）
11. 1 教頭 砂川繁夫 病気休職により，教頭 親富祖善繁 発令（大平養護学校より）
- 平成2. 7. 5 交流体験学習（沖縄盲学校ひまわり学級）
- 平成3. 4. 1 定期人事異動により，教頭 親富祖善繁 転任（石垣市立大本小学校校長へ）  
教頭 金城重雄 就任（名護養護学校より）
- 平成4. 3. 10 創立10周年を祝う会（記念植樹，風船上げ，在園卒業生の回想談）
4. 1 定期人事異動により4代目校長 嶺井幹史 定年退職  
5代目校長 本成康浩 就任（八重山養護学校より）
- 平成5. 3. 17 「花と緑と野鳥の住む学園構想」緑化推進コンクールで努力賞受賞
- 平成6. 3. 30 玄関前の非常用スロープ竣工
4. 1 定期人事異動により5代目校長 本成康浩 勸奨退職，教頭 金城重雄 定年退職  
6代目校長 大城正大 就任（県立教育センターより）  
教頭 儀間松助（森川養護学校より），事務長 下地典一 就任（島尻養護学校より）

9. 7 校門表札の設置
11. 22 教育センター主催の自作教材教具作品展示会に「僕たちの部屋」優良賞
11. 26 沖縄県緑化コンクールの学校緑化で入選受賞
- 平成7. 10. 9 文部省西川教科調査官来校
10. 27 全教室防音工事完了
- 平成8. 3. 28 特殊教育諸学校緑化コンクール優良賞受賞
4. 1 定期人事異動により校長 大城正大 転任（大平養護学校へ）  
7代目校長 仲宗根恵蔵 就任（県立西崎養護学校より）
9. 1 教頭吉岡秀雄就任（沖縄盲学校より）
- 平成9. 4. 1 「沖縄県立鏡が丘養護学校高等部分教室」正式認定
- 平成10. 4. 1 定期人事異動により校長 仲宗根恵蔵 転任（沖縄盲学校へ）  
8代目校長 横田敏昭 就任（美咲養護学校より）
- 平成11. 11. 13 県緑化コンクールでの学校緑化において「準特選」受賞
- 平成12. 2. 8 稲嶺県知事行政視察（沖縄療育園視察後）
3. 8 第1回分教室卒業式（卒業生11名：男6人 女5人）
4. 18 平成12・13年度県教育委員会より教育課程究校に指定される
12. 25 平成12・13年度県教育委員会指定教育課程究校中間発表会
- 平成13. 4. 1 定期人事異動により校長 横田敏昭 定年退職  
9代目校長 松島朝重 就任（西崎養護学校より）
12. 4 平成12・13年度沖縄県教育委員会指定教育課程研究校最終報告会
12. 27 創立20周年・高等部分教室4周年記念祝賀会，記念誌発刊
- 平成14. 4. 1 定期人事異動により，教頭 田仲康一 転任（大平養護学校へ）  
教頭 新里邦子 就任（大平養護学校より）
- 平成15. 6. 27 石碑のお色直し除幕式
- 平成16. 2. 5 山内彰教育長学校訪問
2. 13 シーサー贈呈式と祈願祭 制作者：安藤久子
2. 14 「笑顔の鐘」設置。 制作者：山城弘慎。命名者：照屋智子（分教室1年生）
4. 1 定期人事異動により校長 松島朝重 定年退職。教頭 新里邦子 転任（大平養護学校へ）  
10代目校長 仲松 忠（森川養護学校より），教頭 宮里政史 就任（沖縄盲学校より）
- 平成17. 1. 6 感謝状贈呈式：知念重正（校歌版贈呈式）
4. 1 定期人事異動により校長 仲松忠 定年退職，教頭 宮里政史 転任（美咲養護学校へ）  
11代目校長横山久（那覇養護学校より），教頭 田仲康一 就任（島尻養護学校より）
- 平成18. 4. 24 創立25周年
- 平成19. 4. 1 定期人事異動により教頭 田仲康一 定年退職  
教頭宮城拓人就任（宮古養護学校より）
- 平成20. 4. 1 定期人事異動により校長 横山久 勸奨退職  
12代目校長 玉城惇 就任（美咲養護学校より）
- 平成21. 1. 29 平成20年度県指定グループ研究報告会
3. 2 AED（自動体外除細動器）設置
4. 1 沖縄県立学校の分校の設置に関する規則の一部改正により県立鏡が丘特別支援学校  
浦添分校に校名変更  
定期人事異動により教頭 宮城拓人 転任（沖縄ろう学校へ）  
教頭 平田実 就任（県教育庁より）
- 平成22. 3. 13 プレイルーム側擁壁周辺の排水溝改修工事（3月22日まで）
- 平成23. 4. 1 定期人事異動により校長 玉城惇 定年退職，教頭 平田実 転任（沖縄盲学校へ）  
13代目校長 仲尾武 就任（西崎特別支援学校より昇任）  
教頭 仲村渠修 就任（沖縄高等特別支援学校より）

- 4.19 春の遠足（沖縄療育園との共催行事） 場所：琉球村（恩納村）
- 4.24 創立記念日（第30回）
- 11.6 運動会（療育園との共催） テーマ「ハッピー スマイル だれもがスターだ！！」
- 12.9 創立30周年記念式典（場所：プレイルーム）
- 平成24.5.29 春の遠足（沖縄療育園との共催行事） 場所：琉球村（恩納村）
- 11.11 第15回学習発表会  
 テーマ「伝えよう！ みんなの好きなこと とくいなこと やりたいこと」
- 2.1 学齢超過者（就学猶予・免除者）の受入開始（訪問教育） 男子1名  
 （小学部6学年へ編入学。小学部卒業後中学部1学年へ入学）
- 平成25.4.1 学齢超過者（男子1名）中学部1年入学
- 10.27 運動会（療育園との共催） テーマ「笑顔が一番 感謝の気持ちを 10倍返した！」
- 2.1 学齢超過者小学部6学年へ編入（訪問教育） 女子1名
- 平成26.4.1 定期人事異動により校長 仲尾 武 転任（名護特別支援学校へ）  
 第14代目校長 長浜 勝直 就任（県立総合教育センターより）  
 学齢超過者（女子1名）中学部1年入学
- 9.1 宿泊学習（～12日） 場所：ザ・ビーチタワー沖縄（北谷町）
- 9.17 沖縄県特別支援学校管理規則の一部改正により高等部「分教室」を廃止。  
 浦添分校「高等部」（普通科）として新たに設置を決定。（平成27年4月1日より）
- 11.16 第16回学習発表会 テーマ「ありのままで… Let's Go 舞台へ！」
- 平成27.4.1 定期人事異動により教頭 仲村渠修 定年退職  
 教頭 徳永盛之 就任（那覇特別支援学校より）  
 高等部「分教室」を廃止し、浦添分校「高等部」（普通科）として新たに設置
- 平成27.4.16 大規模改修工事開始（1・2階 - 教室，トイレ，非常口等）
- 平成27.4.28 春の遠足 場所：西原きらきらビーチ
- 平成27.6.18 芸術鑑賞会 出演：コンフト・アルゲリア（ヴァイオリン，パーカッション，ピアノ）  
 カンパニートリーアート（創作バレエ）
- 平成27.7.29 大規模改修工事竣工
- 平成27.11.1 第1回「浦分祭」 テーマ「8人のパワーで笑顔の花を咲かせよう」
- 平成28.4.1 定期人事異動により教頭 徳永盛之 転任（県総合教育センター）  
 第15代目校長 久保田 和枝 就任（西崎特別支援学校より）  
 教頭 田港規剛 就任（泡瀬特別支援学校より）  
 学齢超過者（男子2名 女子1名）高等部1年入学
- 4.28 春の遠足 場所：西原きらきらビーチ
- 9.15 宿泊学習（～16日） 場所：ザ・ビーチタワー沖縄（北谷町）
- 2.1 学齢超過者小学部6学年へ編入（訪問教育） 女子1名
- 平成29.4.1 学齢超過者（女子1名）中学部1年入学 高等部2名入学（男子1名 女子1名）
- 4.28 春の遠足 場所：西原きらきらビーチ
- 5.26 学校管理状況調査（浦添分校単独実施）
- 9.14 校外学習（県立博物館・美術館）チームラボ アイランド
- 10.31 第2回「浦分祭」 テーマ「☆ ウラブン9 ☆ 可能性は無限大！ 個性とパワーで  
 つかむぞ みんなのココロ！」
- 12.4 校外学習（暮れの町見学）平和通り商店街・国際通り
- 平成30.4.1 定期人事異動により教頭 田港規剛 転任（やえせ高等支援学校）  
 第16代目校長 新垣伸次 就任（県立学校教育課より）  
 教頭 嘉手納 清 就任（西崎特別支援学校より）
- 4.7 入学式（女子1名）中学部1年入学
- 4.24 創立記念日（第37回）

4. 27 春の遠足 場所：西原きらきらビーチ
7. 24 夏季休業中の教材・教具展 ～8月7日まで
9. 20 宿泊学習（～21日） 場所：ユインチホテル南城（南城市）
1. 26 芸術鑑賞会 出演：コンラート・アレグリア・カンパニョーネ・アート
11. 5 第26回あいのその保育園との交流学习
2. 18 学齢超過者小学部6学年へ編入（訪問教育） 男子1名
3. 8 卒業生を送る会（小学部6年生2名 高等部3年生3名）
- 平成31. 4. 8 中学部1名入学（男子1名）学齢超過者（男子1名）中学部1年入学
4. 24 創立記念日（第38回）
4. 26 春の遠足 場所：西原きらきらビーチ
- 令和1 7. 24 夏季休業中の教材・教具展 ～8月7日まで
9. 27 芸術鑑賞会 出演：コンラート・アレグリア・カンパニョーネ・アート
11. 22 校外学習（暮れの町見学）パルコシティ
11. 27 第3回「浦分祭」 テーマ「urabun2019 輝け7色の個性 君の姿に金メダル」
12. 2 鏡が丘特別支援学校から小学部6年生女子1名転入
2. 1 学齢超過者小学部6学年へ編入（訪問教育） 女子2名
3. 4 コロナウイルス感染症対応のため臨時休業（～15日まで）
- 令和2. 4. 1 定期人事異動により教頭 嘉手納清 転任（森川特別支援学校）  
第17代目校長 座間味恵利子 就任（桜野特別支援学校より）  
教頭 比嘉徹 就任（桜野特別支援学校より）
- 4 入学式（女子4名） 中学部1年入学3名 高等部1年入学1名
4. 24 創立記念日（第39回）
- 令和3. 4. 入学式（女子3名男子1名） 中学部1年2名 高等部入学2名
2. 23 創立40周年記念式典
10. 22 第4回「浦分祭」（ビデオ発表・無観客）テーマ「レッツチャレンジ！自分の壁を打ち破れこれが9人の浦分パワー！
- 12 交流学习：あいのそのこども園（ビデオ交流）
12. 8 校外学習 バス乗車体験 車窓学習（浦添・西海岸コース）
3. 22 第32回 中学部卒業式 卒業生1名  
定期人事異動により校長 座間味恵利子 定年退職  
教頭 比嘉徹 定年退職
- 令和4 4. 1 第18代目校長 上運天滋（本庁総務課より）  
教頭 下地正也（鏡が丘特別支援学校より）
4. 7 始業式・入学式（女子3名、男子1名） 中学部1年2名、高等部1年2名
4. 23 創立41周年記念日集会
6. 21 交流学习オンライン 鏡が丘特別支援学校
6. 24 地震火災避難訓練
11. 11 火災避難訓練
11. 25 校外学習 バス乗車体験 車窓学習（浦添・西海岸コース）
- 令和5 1. 11 合同学習「正月あそび」
3. 7 高等部入学者選抜検査
3. 23 第33回中学部 第5回高等部 卒業式 卒業生中学部3名 高等部1名
3. 24 終業式・離任式
- 令和6 1. 9 3学期始業式
1. 10 合同学習「正月あそび」
3. 6 高等部入学者選抜検査
3. 22 第34回中学部卒業式2名、第6回高等部卒業式2名、修了式・離任式

歴代校長・教頭・事務長・PTA会長一覧				
	校長	教頭	事務長	P T A会長
初代	平良 銀永 (S56~)	伊波 園子 (S56~)	真栄城 守憲 (S56~)	玉柴 哲仁 (S56~)
2代	金城 順亮 (S58~)	本成 康浩 (S60~)	中村 久志 (S58~)	普天間 直章 (S58~)
3代	當銘 正幸 (S63~)	砂川 繁夫 (S62~)	新里 敏規 (S61~)	松本 光功 (S62~)
4代	嶺井 幹史 (H1~)	親富祖 善繁 (H1~)	伊志嶺 安亨 (H1~)	新里 健 (H4~)
5代	本成 康浩 (H4~)	金城 重雄 (H3~)	下地 典一 (H6~)	奥間 秀樹 (H8~)
6代	大城 正大 (H6~)	儀間 松助 (H6~)	山城 良朝 (H9~)	新里 健 (H10~)
7代	仲宗根 惠藏 (H8~)	吉岡 秀雄 (H8~)	村山 勝信 (H12~)	新垣 初枝 (H11~)
8代	横田 敏昭 (H10~)	田中 康一 (H11~)	普天間 キヨ子 (H14~)	奥間 由美子 (H12~)
9代	松島 朝重 (H13~)	新里 邦子 (H14~)	田村 晃 (H17~)	新川 喜光 (H14~)
10代	仲松 忠 (H16~)	宮里 政史 (H16~)	比嘉 美佐子 (H19~)	照屋 仁裕 (H16~)
11代	横山 久 (H17~)	田中 康一 (H17~)	比嘉 弘幸 (H22~)	宮里 尚安 (H18~)
12代	玉城 惇 (H20~)	宮城 拓人 (H19~)	神谷 英俊 (H24~)	比嘉 明美 (H19~)
13代	仲尾 武 (H23~)	平田 実 (H21~)	松田 哲 (H26~)	運天 政一 (H20~)
14代	長浜 勝直 (H26~)	仲村渠 修 (H23~)	佐事 伊津子 (H28~)	大浦 茂徳 (H21~)
15代	村吉 和枝 (H28~)	徳永 盛之 (H27~)	島袋 博 (H30~)	辺土名 邦子 (H23~)
16代	新垣 伸次 (H30~)	田港 規剛 (H28~)	高江洲 久枝 (R2~)	久我 信太郎 (H27~)
17代	座間味 恵利子 (R2~)	嘉手納 清 (H30~)	島袋 伸子 (R4~)	佐藤 ヒサ子 (H29~)
18代	上運天 滋 (R4~)	比嘉 徹 (R2~)	國吉 忍 (R6~)	小畑 堅二 (R1~)
19代		下地 正也 (R4~)		

## Ⅱ 令和6年度 学校経営方針

### 1 本県の教育目標（沖縄県教育振興基本計画 R4～R13 より）

県教育委員会は、個性の尊重を基本とし、国及び郷土の自然と文化に誇りをもち、創造性・国際性に富む人材の育成と生涯学習の振興を基本図り、次のことを教育の目標に教育施策を推進する。

- (1) 自ら学ぶ意欲を育て、学力の向上を目指すとともに、豊かな表現力とねばり強さもつ幼児児童生徒を育成する。
- (2) 平和で安らぎと活力ある社会の形成者として、郷土文化の継承・発展に寄与し、国際社会・情報化社会等で活躍する心身ともに健全な県民を育成する。
- (3) 学校・家庭・地域社会の相互の連携及び協力のもとに、時代の変化に対応し得る教育の方法を追究し、生涯学習社会の実現を図る。

### 2 学校経営の基本理念

沖縄県教育委員会の教育目標及び教育施策等を基本とし、本校の校章の願いである「木の景が黄緑から緑景にかわるように、すくすくと成長してほしい」を土台に児童生徒が健康でたくましく、心豊かに成長・発達する過程において、自立と社会参加、貢献できる力の育成を目指す教育実践に努める。

学校及び学部の教育目標を達成するため、人的・物的・財政的・組織的条件を整備し、能率的・機能的な運営を行い、肢体不自由と他の障害を合わせ持つこどもらに対応し、児童生徒の「生きる力」を育む教育の充実のため、全職員・地域・保護者・隣接する施設が一体となって取り組み、児童生徒と教職員が触れ合う学校、活力に満ち溢れ、信頼される学校、建設的な意見が述べられる学校をめざす。

### 3 教育目標と目指す方向

- (1) 学校教育目標「自立（自己の力を発揮しよりよく生きる）と社会参加（様々な分野へ参加する）」

児童生徒一人一人の障害の状態と心身の発達段階に応じて教育を施し、障害による学習上又は生活上の困難を積極的に克服しようとする意欲を育て、個性豊かで明るく、たくましく、ねばり強く生きようとする「生きる力」を育成し、自立と社会参加を目指す。

- (2) 校訓「すこやか」

鏡が丘特支本校は昭和40年沖縄県初の肢体不自由校として開校し、昭和57年に現在地、浦添市当山に移転後、昭和62年に校旗の樹立と石碑「すこやか」が建立される。以降校訓として定めた。児童生徒一人一人が日々の学習活動にひたむきに頑張る姿や笑顔は「健やかな成長」を願うものである。

- (3) 具体的目標

① 学校キャッチフレーズ

こころの底から湧き出る笑顔のために

② 目指す児童生徒像

健康	主体	自律	自立	協力
明るく元気でたくましい児童生徒	よく考え、自ら学び行動できる児童生徒	困難を克服しようと努力する児童生徒	最後までねばり強く頑張る児童生徒	仲良く思いやりのある児童生徒

③ 「めざす教職員像」

・児童生徒を愛し、一人一人の視点に立って、「個の良さ」を発揮させる教職員
・日々の教育活動に真摯に取り組み、その改善・充実に努める教職員
・特別支援教育の専門家として、自信と誇りに満ちた教職員
・保護者の思いや願いを共感的に理解し、その期待に応える教職員
・教育公務員として自覚と責任をもち、同僚性を大事にする教職員
・学校運営の広い視野に立ち、主体的に参画する教職員

④ めざす学校像

・児童生徒の人格を尊重し、豊かな感性と自立心を育む学校
・児童生徒がよりよく生きる力を身に付け、社会参加と貢献をめざす学校
・笑顔にあふれ、人や物を慈しみ、希望に満ちた活力ある学校
・児童生徒と保護者が「入学して（入学させて）よかった」「卒業して（卒業させて）よかった」、教職員が「勤務してよかった」と思えるような期待に応える学校
・明るく、綺麗な「花と緑と野鳥のさえずりに囲まれた」潤いのある学校
・歴史の継承と未来を創造し、地域に開かれた信頼される学校

4 本年度の重点目標

- (1) 保護者及び医療・労働・福祉等の関係機関と連携し、自立と社会参加に向けた長期的な視点で児童生徒の実態に応じた R-PDCA サイクルに基づく教育支援を推進する。

Research (実態把握・調査研究) -Plan (計画立案) -Do (実践) -Check (評価) -Action (改善)

- (2) 児童生徒の障害の状態及び心身の発達段階に応じた適切な指導・支援を推進する。
- (3) 児童生徒が明るく快適で安全な学校生活を送れるように教育環境の安全確保に努める。
- (4) 学習指導要領を踏まえた教育課程編成を目指し、教科指導の充実、目標・指導・評価の一体化を推進する。
- (5) 全職員の資質能力及び特別支援教育における専門的力量的向上を図る。
- (6) 全職員協働体制の下、円滑な学校経営を推進し、地域から信頼される学校づくりを目指す。
- (7) 児童生徒の自立と社会参加の実現のため、「豊かな心」を育む道徳教育及び「主体性」や「生きる力」を育むキャリア教育の視点による実践と研鑽に努める。
- (8) SDGs な働き方改革の取組として、①効率的な会議運営 ②定時退勤曜日の設定と推奨 ③教材研究日&ノ一会議デーの設定をし、働きやすい職場づくりに努める。

5 学校経営の基本方針

- (1) 本校の教育目標を達成するための教育実践

- ① 本校の教育目標の達成のため、小・中・高の一貫した教育の実践に努め「生きる力」を育む教育の実践
- ② 本校の教育目標を踏まえ、各学部、学年、学級経営の実践  
○学部経営案、学級経営案、教育週案、指導の記録の作成及び提出
- ③ 個別の教育支援計画、個別の指導計画、個別移行支援計画、キャリアパスポートの作成・活用
- ④ 障害の重度・重複化や多様化を考慮した児童生徒の教育課程の編成・指導の実践
- ⑤ 児童生徒個々の実態を踏まえ指導支援の工夫を行い、感染症対策を踏まえた安全で楽しい学習環境作りの確立
- ⑥ 小・中・高の連携を図り、一貫したキャリア教育体制の確立
- ⑦ 各教師間の連携・協力

- ⑧ 教材・教具の作成及びコミュニケーション代替手段を含めたICT機器の有効活用
- ⑨ 保護者や主治医、隣接する施設、学校医等との連携
- ⑩ 感染症対策を念頭においた交流及び共同学習の推進
- ⑪ 毎時間・単元毎における適切な教育評価と改善

(2) 保健指導、安全指導

- ① 児童生徒の健康観察及び記録の徹底
- ② 学校保健日誌の記録と提出
- ③ 児童生徒の健康管理と安全対策
  - 養護教諭、保護者、隣接する施設との連携
  - 緊急時シミュレーションの実施
- ④ 教室環境（内外）の整備（室温調節、換気、消毒、危険物の除去）
- ⑤ 歩行、車椅子操作の介助・支援方法（事故防止）、ヒヤリハット事例の共有
- ⑥ 遊具、教材・教具等の点検（安全、保清に務める）
- ⑦ 摂食についての基礎的な知識・技能の習得、保護者、隣接する施設との連携

(3) 校外における行事等の安全対策

- ① 教育目標・内容に合った行事の精選と一人一人の課題確認。
- ② 行事計画（隣接する施設との事前調整を含む）及び行事終了後の反省
- ③ 事前の下見及び点検
- ④ 出発前の健康チェック
- ⑤ 実施中の安全管理及び緊急時の対応（医療機関等の協力）
- ⑥ 保護者への協力願い（教職員の役割と保護者の役割の確認徹底）

(4) 施設、設備の管理と点検

- ① 安全点検を定期的実施し、改善の方法、危険物の除去、施設・設備の迅速な補修
- ② 車椅子の点検を常に行うと共に、正しい操作に努め、通路、出入り口等の点検
- ③ 定期的な全体清掃、全体作業等を計画し、室内及び室外の整理整頓
- ④ 教材・教具、備品の有効活用
- ⑤ SDGsを念頭におき、効率的な節電、節水を心がけ、職員の省エネ意識高揚の推進

(5) 環境整備

- ① 敷地の有効活用と情操教育に役立つ環境美化の構築
- ② 校舎内外の整理整頓と保清
- ③ 季節に合った草花の植付け及び管理で潤いのある環境づくり

(6) 職員体制

- ① 小規模校の特徴を生かした職員の協働体制づくり
- ② 学部主事、分掌主任、学年主任等のリーダーシップの発揮
- ③ 適材・適所による校務分掌での配置
- ④ 校内研修の充実
- ⑤ ICTを活用した授業実践
- ⑥ 特別支援教育への対応
- ⑦ 教育相談体制の充実

⑧ 事務現業職員との連絡調整の徹底

⑨ 健康管理及び働く環境の充実

(7) 職員の服務規律の遵守

① 教育公務員としての使命と職責の重大さを自覚した、職務の遂行

② 交通安全義務違反等の不祥事が起こさない心がけ

③ 服装、言葉遣いに留意し、保護者や来客及び電話対応等への気配りの心がけ

④ 事件、事故等が発生した場合は直ちに情報収集、適切な判断・処理を行い、再び起こさない心がけ

⑤ 日ごろから危機に備えた密な情報提供（相談、報告、連絡

⑥ 法規を遵守し、教育公務員としての自覚の認識

⑦ 出張、休暇処理等については、事前の迅速な処理

⑧ 「教師こそ教育環境である」ことを自覚したモラルの高揚

⑨ 公文処理等においては、正確・迅速が基本

6 具体的実践計画

(1) 学校教育の目標である「生きる力」の育成を踏まえて、児童生徒の主体的活動を重視し、教育活動の土台に位置付ける。

(2) 児童生徒の自立と社会参加に必要な基礎・基本となる事項を明確にし、各教科の系統性を取り入れた個別の教育支援計画・個別の指導計画を作成し、小中高一貫した指導の充実に努める。

(3) 個別の指導計画と年間指導計画の連携を図り、「学びのチェックシート」を活用して、社会参加に向けた児童生徒一人一人の発達段階に応じた主体性を高める指導を行う。

(4) 指導上特に配慮を有する児童生徒の障害の特性等に応じた適切な指導の充実に努める。

(5) 各教科で基礎基本の徹底を図り、障害特性による困難を自立活動で改善を図るとともに、一人一人の自己実現に向けた「生きる力」の育成のため、「キャリア教育全体目標」、「鏡が丘 育てたい力」を踏まえ、授業の充実に努め、卒業後の自立と社会参加を目指したキャリア教育を推進する。

(6) 個別の教育支援計画の活用等により、保護者及び医療・労働・福祉等の関係機関との連携を強化する。

(7) 健康安全教育及び食育、性教育を推進し、学校生活全ての面において細心の注意を払い、安全安心な学校づくりに努める。

(8) 特別支援教育のセンター的機能・校内支援の充実と交流及び共同学習の推進を図る。

(9) 情報機器の整備・充実により教育情報化を推進し、ICTの教育活用に努めるとともに、情報モラルの指導の徹底を図る。

(10) 道徳教育の年間計画に基づき、道徳的実践力の向上に努める。

(11) 職員の資質及び専門性の向上を図るための校内研修の充実に努め、特別支援学校教諭等免許状保有率の向上、教職員評価システムの適切な運用に努める。

### Ⅲ 令和6年度 教育課程

#### 1 高等部の教育目標

- (1) 健康の保持・増進を図り、生活リズムの確立と基本的な生活習慣の形成を目指す。
- (2) 生活経験を広げ、集団に参加する意欲と力を育てる。
- (3) 人との関わりを広げ、豊かな感性、確かな認識力を育てる。

#### 2 年間授業日数配当表

##### (1) 高等部 授業日数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
1年	16	21	20	19	0	19	22	20	18	19	18	13	205
2年	16	21	20	19	0	19	22	20	18	19	18	13	205
3年	16	21	20	19	0	19	22	20	18	19	18	12	204
備考													

#### 3 週時程表

##### 高等部 週時程表

校時	月	火	水	木	金
1	9:20 ~ 10:10				
2	10:15 ~ 11:05				
3	11:10 ~ 12:05				
12:00~13:50	昼食・休憩等 (療育園での日課)				
4	13:50 ~ 14:40				
5	14:45 ~ 15:40				

4 時数配当表 高等部普通科（ⅡA 課程）

① 標準授業時数表【各教科等を合わせた指導を含む】  
ⅡA課程（知的障害高等部の教育課程）

教科等	1年				2年				3年				備考	
	総時数	教科別の指導	合わせた指導		総時数	教科別の指導	合わせた指導		総時数	教科別の指導	合わせた指導			
各学科に共通する各教科	国語	98	41	57	日 34 生 23 0	99	41	58	日 34 生 24 0	98	41	57	日 34 生 23 0	体育理論・保健を含む
	社会	48		48	日 27 生 21 0	48		48	日 27 生 21 0	48		48	日 27 生 21 0	
	数学	74	41	33	日 17 生 16 0	74	41	33	日 17 生 16 0	74	41	33	日 17 生 16 0	
	理科	38		38	日 17 生 21 0	38		38	日 17 生 21 0	38		38	日 17 生 21 0	
	音楽	48		48	日 27 生 21 0	48		48	日 27 生 21 0	48		48	日 27 生 21 0	
	美術	38		38	日 17 生 21 0	38		38	日 17 生 21 0	38		38	日 17 生 21 0	
	保健体育	46		46	日 27 生 19 0	46		46	日 27 生 19 0	46		46	日 27 生 19 0	
	職業	25		25	日 17 生 8 0	25		25	日 17 生 8 0	25		25	日 17 生 8 0	
	家庭	24		24	日 9 生 15 0	24		24	日 9 生 15 0	24		24	日 9 生 15 0	
	外国語	18		18	日 8 生 10 0	19		19	日 9 生 10 0	18		18	日 8 生 10 0	
	情報	19		19	日 9 生 10 0	19		19	日 9 生 10 0	19		19	日 9 生 10 0	
	学校設定教科	0				0				0				
共通教科時数計	476	82			478	82			476	82				
道徳科	57		57	日 34 生 23 0	57		57	日 34 生 23 0	57		57	日 34 生 23 0		
特別活動	35	ホームルーム活動	35	日 0 生 35 0	35		35	日 0 生 35 0	35		35	日 0 生 35 0		
自立活動	487	487	0	日 0 生 0 0	488	488	0	日 0 生 0 0	485	485	0	日 0 生 0 0		
総合的な探究の時間														
合計	教科別の指導で行う時数		569			570				567				
	各教科等を合わせた指導で行う時数			486			488				486			
	総時数		1055			1058				1053				
【指導形態】														
日常生活の指導		243			244				243					
生活単元学習		243			244				243					
0		0			0				0					
合計		486			488				486					

高等部普通科（ⅡA課程）

②【各教科等を合わせた指導における『各教科等の時数』】

		1年	2年	3年	備考
日常生活の指導	国語	34	34	34	
	社会	27	27	27	
	数学	17	17	17	
	理科	17	17	17	
	音楽	27	27	27	
	美術	17	17	17	
	保健体育	27	27	27	
	職業	17	17	17	
	家庭	9	9	9	
	外国語	8	9	8	
	情報	9	9	9	
	道徳	34	34	34	
	ホームルーム	0	0	0	
	自立活動	0	0	0	
	合計	243	244	243	

生活単元学習	国語	23	24	23	
	社会	21	21	21	
	数学	16	16	16	
	理科	21	21	21	
	音楽	21	21	21	
	美術	21	21	21	
	保健体育	19	19	19	
	職業	8	8	8	
	家庭	15	15	15	
	外国語	10	10	10	
	情報	10	10	10	
	道徳	23	23	23	
	ホームルーム	35	35	35	
	自立活動	0	0	0	
	合計	243	244	243	

	国語				
	社会				
	数学				
	理科				
	音楽				
	美術				
	保健体育				
	職業				
	家庭				
	外国語				
	情報				
	道徳				
	ホームルーム				
	自立活動				
	合計	0	0	0	

各教科等を合わせた指導合計	486	488	486	
---------------	-----	-----	-----	--

高等部普通科（ⅡB 課程）

① 標準授業時数表【各教科等を合わせた指導を含む】  
ⅡB課程（知的障害高等部の教育課程）

教科等	1年				2年				3年				備考						
	総時数	教科別の指導	合わせた指導		総時数	教科別の指導	合わせた指導		総時数	教科別の指導	合わせた指導								
			日	生			日	生			日	生							
各学科に共通する各教科	国語	98	41	57	34	23	0	99	41	58	34	24	0	98	41	57	34	23	0
	社会	48		48	27	21	0	48		48	27	21	0	48		48	27	21	0
	数学	33		33	17	16	0	33		33	17	16	0	33		33	17	16	0
	理科	38		38	17	21	0	38		38	17	21	0	38		38	17	21	0
	音楽	48		48	27	21	0	48		48	27	21	0	48		48	27	21	0
	美術	38		38	17	21	0	38		38	17	21	0	38		38	17	21	0
	保健体育	46		46	27	19	0	46		46	27	19	0	46		46	27	19	0
	職業	25		25	17	8	0	25		25	17	8	0	25		25	17	8	0
	家庭	24		24	9	15	0	24		24	9	15	0	24		24	9	15	0
	外国語	18		18	8	10	0	19		19	9	10	0	18		18	8	10	0
	情報	19		19	9	10	0	19		19	9	10	0	19		19	9	10	0
	学校設定教科	0						0						0					
共通教科時数計	435	41					437	41					435	41					
道徳科	57		57	34	23	0	57		57	34	23	0	57		57	34	23	0	
特別活動	ホームルーム活動	35		0	0	35	0	35		35	0	35	0	35		0	0	35	0
自立活動		528	528	0	0	0	529	529	0	0	0	0	526	526	0	0	0	0	0
総合的な探究の時間																			
合計	教科別の指導で行う時数		569					570						567					
	各教科等を合わせた指導で行う時数			486				488						486					
	総時数		1055					1058						1053					

【指導形態】

日常生活の指導	243	244	243
生活単元学習	243	244	243
0	0	0	0
合計	486	488	486

高等部普通科（ⅡB課程）

②【各教科等を合わせた指導における「各教科等の時数」】

		1年	2年	3年	備考
日常生活の指導	国語	34	34	34	
	社会	27	27	27	
	数学	17	17	17	
	理科	17	17	17	
	音楽	27	27	27	
	美術	17	17	17	
	保健体育	27	27	27	
	職業	17	17	17	
	家庭	9	9	9	
	外国語	8	9	8	
	情報	9	9	9	
	道徳	34	34	34	
	ホームルーム	0	0	0	
	自立活動	0	0	0	
	合計	243	244	243	

生活単元学習	国語	23	24	23	
	社会	21	21	21	
	数学	16	16	16	
	理科	21	21	21	
	音楽	21	21	21	
	美術	21	21	21	
	保健体育	19	19	19	
	職業	8	8	8	
	家庭	15	15	15	
	外国語	10	10	10	
	情報	10	10	10	
	道徳	23	23	23	
	ホームルーム	35	35	35	
	自立活動	0	0	0	
	合計	243	244	243	

	国語				
	社会				
	数学				
	理科				
	音楽				
	美術				
	保健体育				
	職業				
	家庭				
	外国語				
	情報				
	道徳				
	ホームルーム				
	自立活動				
	合計	0	0	0	

各教科等を合わせた指導合計	486	488	486	
---------------	-----	-----	-----	--

5 令和6年 年間行事予定表 (上半期)

日	曜	4月	曜	5月	曜	6月	曜	7月	曜	8月	曜	9月	日
1	月	学年始業日(～5日) 新職員着任 新職員オリエンテーション 新年度準備 医教委員会	水	研修日 NO残業デー	土		月	全体職朝 分掌部会 事務現業部会 教材研究日	木	人権の日	日		1
2	火	職員会議 医教連絡会 新年度準備 分掌部会	木	全体連絡会 人権の日	日		火	医教連絡会	金		月	2学期始業式 全体職朝 事務現業部会 身体測定 教材研究日 分掌部会	2
3	水	新年度準備 臨時任用教員等研修会 NO残業デー	金	憲法記念日	月	全体職朝 事務現業部会 教材研究日 分掌部会	水	研修日 NO残業デー	土		火	医教連絡会	3
4	木	人権の日 研修(車椅子操作)	土	みどりの日	火	医教連絡会 歯科検診	木	全体連絡会 人権の日	日	リフレッシュウィーク (～12日)	水	研修日 NO残業デー	4
5	金	始業式・入学式準備 新年度準備	日	こどもの日	水	NO残業デー 研修日	金	学部清掃 おたよりの日	月		木	全体連絡会 人権の日	5
6	土		月	振替休日	木	全体連絡会 人権の日 機虫検査回収(AM)	土		火	医教連絡会(書面開催)	金	おたよりの日 学部清掃	6
7	日		火	全体職朝 事務現業部会 分掌部会 医教連絡会	金	学部清掃 おたよりの日	日		水	学校閉庁日 (～9日)	土		7
8	月	全体職朝 始業式・入学式	水	NO残業デー	土		月	全体職朝 教材研究日	木		日		8
9	火	職員安全管理の日 としよまる	木	全体連絡会 特別教室清掃	日		火	職員安全管理の日 としよまる	金		月	全体職朝 教材研究日	9
10	水	授業参観日 安全点検日 身体測定 NO残業デー	金	授業参観日おたよりの日 学部清掃 安全点検日 第1回創立創設者・教職研修会	月	全体職朝 安全点検日 教材研究日 授業参観日	水	授業参観日 安全点検日 NO残業デー	土		火	安全点検日 授業参観日 職員安全管理の日 としよまる	10
11	木	全体連絡会 特別教室清掃	土		火	職員安全管理の日 としよまる	木	全体連絡会 特別教室清掃	日	山の日	水	NO残業デー	11
12	金	おたよりの日 学部清掃 第1回創立学校校長研修会	日		水	NO残業デー	金	教職訓練③ 学部清掃	月	振替休日	木	特別教室清掃 全体連絡会	12
13	土		月	全体職朝 教材研究日	木	全体連絡会 特別教室清掃 第1回学校評議員会	土		火		金	学部清掃 第2回創立学校校長研修会	13
14	日		火	学部会 としよまる 職員安全管理の日 夏の校外学習	金	学部清掃	日		水	NO残業デー	土		14
15	月	全体職朝 教材研究日	水	内科検診 研修日 NO残業デー	土	おきなわ地域教育の日	月	海の日	木		日	家庭の日 ファミリー読書	15
16	火	学部会 企画委員会	木	全体連絡会	日	家族の日 ファミリー読書	火	全体職朝 企画委員会 学部会	金	旧盆(ウンケー) 少年を守る日	月	敬老の日	16
17	水	PT・ST研修日(午前日課) NO残業デー	金	少年を守る日 学部清掃	月	全体職朝 教材研究日	水	研修日 NO残業デー	土	おきなわ地域教育の日	火	全体職朝 学部会 企画委員会	17
18	木	職員会議	土	おきなわ地域教育の日	火	企画委員会 学部会	木	職員会議	日	家庭の日 ファミリー読書 旧盆(ウータイ)	水	研修日 NO残業デー	18
19	金	少年を守る日 学部清掃	日	家族の日 ファミリー読書	水	研修日 NO残業デー	金	学部清掃 少年を守る日	月		木	職員会議	19
20	土	おきなわ地域教育の日	月	全体職朝 教材研究日	木	職員会議	土	おきなわ地域教育の日	火		金	学部清掃 少年を守る日	20
21	日	家庭の日・ファミリー読書	火	企画委員会 学部会 不審者侵入対策訓練①	金	少年を守る日 学部清掃 部主事研修会(悉皆)	日	家庭の日 ファミリー読書	水	NO残業デー	土	おきなわ地域教育の日	21
22	月	全体職朝 教材研究日 全体清掃	水	NO残業デー	土		月	全体職朝 教材研究日 全体清掃	木		日		22
23	火		木	職員会議 医教委員会	日	憲法の日	火		金		月	秋分の日	23
24	水	NO残業デー 43周年創立記念日 研修日(共通理解)	金	学部清掃	月	全体職朝 全体清掃 教材研究日	水	第1回学校保健委員会	土		火	全体職朝 教材研究日 全体清掃	24
25	木	全体連絡会 医教委員会	土		火	交流学習(競が丘本校)	木	全体連絡会 医教委員会	日		水	NO残業デー	25
26	金	学部清掃	日		水	地震津波大災避難訓練 NO残業デー	金	1学期終業式(午前日課) 教務主任研修(悉皆)	月		木	全体連絡会 医教委員会	26
27	土		月	全体職朝 全体清掃 教材研究日	木	全体連絡会 医教委員会	土		火	企画委員会	金	教職訓練④ 学部清掃	27
28	日		火		金	学部清掃 教職訓練②	日		水		土		28
29	月	昭和の日	水	NO残業デー	土		月	夏季休業日 (～8/31迄)	木	職員会議 医教委員会	日		29
30	火		木	全体連絡会 教職訓練①	日		火		金	全体清掃 2学期準備	月	全体職朝 教材研究日	30
31	水		金	学部清掃			水		土				31
授業日数		16日		21日		20日		19日		0日		19日	
行事時数		2時間		0時間		0時間		0時間		0時間		0時間	
備考		全体職朝・教材研究日(毎月曜日) 分掌部会(第1月曜日) 全体清掃(第4月曜日) 医教連絡会(第1火曜日) 職員安全管理の日(第2火曜日) 企画委員会・学部会(第3火曜日) NO残業デー(毎水曜日) 研修日(第1,3水曜日) 全体連絡会(毎木曜日) 人権の日(第1木曜日) 特別教室清掃(第2木曜日) 職員会議(第3木曜日) 医教委員会(第4木曜日) おたよりの日(第1金曜日) 授業参観日・安全点検日(毎月10日) 第3金曜日「少年を守る日」 第3土曜日「おきなわ地域教育の日」 第3日曜日「家庭の日・ファミリー読書」											

(下半年)

日	曜	10月	曜	11月	曜	12月	曜	1月	曜	2月	曜	3月	日
1	火	医教連絡会	金	おたよりの日 学部清掃	日		水	元日	土		土		1
2	水	研修日 NO残業デー	土		月	全体職朝 教材研究日 分掌部会 事務現業部会	木		日		日		2
3	木	全体連絡会 不審者侵入対策訓練② 人権の日	日	文化の日	火	医教連絡会	金		月	全体職朝 事務現業部会 教材研究日 分掌部会	月	全体職朝 事務現業部会 教材研究日 分掌部会	3
4	金	学部清掃 おたよりの日	月	振替休	水	研修日 NO残業デー	土		火	医教連絡会	火	医教連絡会 としよまる	4
5	土		火	全体職朝 分掌部会 事務現業部会 医教連絡 会	木	人権の日 第2回学校評議員会	日		水	研修日 NO残業デー	水	研修日 NO残業デー	5
6	日		水	研修日 NO残業デー あいのその交流(仮)	金	学部清掃 おたよりの日	月	仕事始め 全体職朝 3学期始業式	木	全体連絡会 人権の日	木	全体連絡会 人権の日 卒業・進級判定会議	6
7	月	全体職朝 分掌部会 事務現業部会 教材研究日	木	全体連絡会 人権の日	土		火	医教連絡会	金	おたよりの日 学部清掃	金	おたよりの日 学部清掃	7
8	火	としよまる 職員安全管理の日	金	学部清掃 火災避難訓練	日		水	研修日 NO残業デー	土		土		8
9	水	NO残業デー	土		月	全体職朝 教材研究日	木	身体測定 人権の日 全体連絡会	日		日		9
10	木	安全点検日 授業参観日 全体連絡会 特別教室清 掃	日		火	授業参観日 安全点検日	金	授業参観日 安全点検日 学部清掃 おたよりの日	月	全体職朝 授業参観日 安全点検日 教材研究日 職員安全管理の日	月	全体職朝 授業参観日 安全点検日 全体清掃 教材研究日	10
11	金	学部清掃	月	全体職朝 授業参観日 安全点検日 教材研究日	水	NO残業デー	土		火	建国記念の日	火	職員安全管理の日 としよまる	11
12	土		火	としよまる 職員安全管理の日	木	全体連絡会 特別教室清掃	日		水	NO残業デー	水	NO残業デー	12
13	日		水	NO残業デー	金	学部清掃	月	成人の日	木	特別教室清掃 第3回学校評議員会	木	特別教室清掃 全体連絡 会 第2回県立学校校長研修会	13
14	月	スポーツの日	木	全体連絡会 教職訓練⑤ 特別教室清掃	土		火	全体職朝 職員安全管理の日 としよまる	金	学部清掃	金	学部清掃 企画委員会	14
15	火	全体職朝 企画委員会 教材研究日 学部会	金	学部清掃 少年を守る日	日	家庭の日 ファミリー読書	水	NO残業デー	土	おきなわ地域教育の日	土	おきなわ地域教育の日	15
16	水	研修日 NO残業デー	土	おきなわ地域教育の日	月	全体職朝 教材研究日	木	特別教室清掃 全体連絡会	日	家庭の日 ファミリー読書	日	家庭の日 ファミリー読書	16
17	木	職員会議	日	家庭の日 ファミリー読書	火	企画委員会 学部会	金	学部清掃 少年を守る日	月	全体職朝 教材研究日	月	全体職朝 教材研究日	17
18	金	学部清掃 少年を守る日 教職訓練⑥	月	全体職朝 教材研究日	水	研修日 NO残業デー	土	おきなわ地域教育の日	火	企画委員会 学部会	火	卒業式 職員会議 医教委員会	18
19	土	おきなわ地域教育の日	火	企画委員会 学部会	木	職員会議	日	家庭の日 ファミリー読書	水	研修日 NO残業デー	水	修了式・離任式 保護者面談 学校取組金検討委員会 祭分の日	19
20	日	家庭の日 ファミリー読書	水	研修日 NO残業デー	金	少年を守る日 学部清掃	月	全体職朝 教材研究日	木	職員会議	木		20
21	月	全体職朝 教材研究日	木	職員会議	土	おきなわ地域教育の日	火	企画委員会 学部会	金	学部清掃 少年を守る日	金	学年末休業(～3/31) 少年を守る日	21
22	火	秋の校外学習	金	学部清掃	日		水	研修日 NO残業デー	土		土		22
23	水	NO残業デー	土	勤労感謝の日	月	全体職朝 教材研究日 全体清掃	木	職員会議 医教委員会	日		日		23
24	木	全体連絡会 医教委員会	日		火		金	学部清掃 第3回県立学校副校長・教職研 修会	月	天皇誕生日	月		24
25	金	学部清掃	月	全体職朝 全体清掃 教材研究日	水	2学期終業式(午後) 保護者面談 諸長講話出 医教委員会	土		火	全体職朝 全体清掃	火		25
26	土		火		木	冬季休業日(～1/5)	日		水	NO残業デー	水		26
27	日		水	NO残業デー	金	仕事納め	月	全体職朝 全体清掃 教材研究日	木	医教委員会 全体連絡会	木		27
28	月	全体職朝 教材研究日 全体清掃	木	全体連絡会 医教委員会	土		火		金	学部清掃	金		28
29	火		金	教職訓練⑥	日		水				土		29
30	水	NO残業デー	土		月		木	第2回学校保健委員会			日		30
31	木	全体連絡会			火		金	学部清掃			月		31
授業日数		22日		20日		18日		19日		18日		13日(12日)	
行事時数		0時間		0時間		0時間		0時間		0時間		1時間	
備考		全体職朝・教材研究日(毎月曜日) 分掌部会(第1月曜日) 全体清掃(第4月曜日) 医教連絡会(第1火曜日) 職員安全管理の日(第2火曜日) 企画委員会・学部会(第3火曜日) NO残業デー(毎水曜日) 研修日(第1,3水曜日) 全体連絡会(毎木曜日) 人権の日(第1木曜日) 特別教室清掃(第2木曜日) 職員会議(第3木曜日) 医教委員会(第4木曜日) おたよりの日(第1金曜日) 授業参観日・安全点検日(毎月10日) 第3金曜日「少年を守る日」 第3土曜日「おきなわ地域教育の日」 第3日曜日「家庭の日・ファミリー読書」											

# 6 令和5年度 学校保健計画 画面

学校名 沖縄県立鏡が丘特別支援学校浦添分校

保健主事 職・氏名 養護教諭 又吉 慧未佳

月	4	5	6	7. 8	9	10	11	12	1	2	3
月の重点	学校生活に慣れよう 自分の体の状態を知ろう	自分の健康状態を知ろう 体を清潔にしよう	口腔環境を整えよう 梅雨時の健康に気を付けよう	夏を元気に過ごそう 熱中症に気を付けよう	生活のリズムを整えよう	目の大切さを知らう 体調をくずさないようにしよう	寒さに負けない体をつくらう 室内の換気に注意しよう	冬を元気に過ごそう 室内の換気に注意しよう	風邪・インフルエンザ予防しよう 室内の換気に注意しよう	心の健康を考えよう 室内の換気に注意しよう	一年間の生活を振り返ろう
学校保健関係行事	始業式・入学式 身体測定 春の校外学習	内科検診 不審者対策訓練 教職訓練	歯科検診 歯の衛生月間 地震津波火災避難訓練 本校との交流 食育、水遊び月間	終業式、歯の表彰 救護訓練 水遊び月間 心肺蘇生法講習会	始業式 身体測定 教職訓練	不審者侵入対策訓練 あいのそこのどもも 交流会 教職訓練 薬物乱用防止月間	火災避難訓練 (消火栓訓練) 秋の校外学習 教職訓練	終業式 性的健康教育週間	始業式 身体測定	自殺対策強化月間 県立学校高等部人 学履書交付	卒業式 終了式 離任式 県立学校高等部学 力検査
対人管理	健康観察・健康相談 ・緊急時搬送方法の確認 ・健康相談 ・感染症対策 (標準予防策、新しいコロナウイルス感染症やインフルエンザ流行各期における対応や病棟別授業へ対応、嘔吐処理セットの設置など)	定期健康診断の実施と事後措置 室温調整	歯科検診の事後措置 食中毒、感染症 熱中症の予防 室温調整 水遊び時の救急 体制と健康管理	水遊び時の救急体制と健康管理 定期健康診断結果 まとめと結果の 尿検査結果の 収集(病棟)	夏季休業中の健康状況調査	健康観察強化 感染症予防強化	健康観察強化 感染症予防強化	健康観察強化 感染症予防強化 室温調整	冬季休業中の健康状況把握 健康観察強化 感染症予防強化 室温調整	健康観察強化 感染症予防強化 室温調整	評価と反省 次年度計画 健康観察強化 感染症予防強化 室温調整
対物管理	・日常点検 ・室温、湿度管理(冷暖房の開始基準) ・教室、教材教具、リネン類の清潔 ・飲料水の水質検査(1回/週) ・教護バックや衛生材料、ハイタル測定物品の整備・補充	◎飲料水等の水質 及び施設、設備の 検査 ◎空気検査	健康診断表式記入 水遊び時の水質管理 (温度調整含む) ◎騒音検査	◎ダニ・ダニアレ ルゲン検査 水遊び時の水質管理 (温度調整含む)	◎空気検査	◎騒音検査 ◎照度検査 暖房器具管理	◎暖房器具管理 ◎世界エイズデー ★性感感染症について	◎暖房器具管理 ◎世界エイズデー ★性感感染症について	◎暖房器具管理 ◎世界エイズデー ★性感感染症について	◎暖房器具管理 ◎世界エイズデー ★性感感染症について	◎暖房器具管理 ◎世界エイズデー ★性感感染症について
科目保健	・基礎疾患や内服薬について ★自分の体について	・疾病の予防と早期発見について ・自己の健康状態の把握	・歯や歯周疾患の予防について ・食習慣と栄養状態について ★自分の体大切に にする	◎鼻の日 ・夏に多い病気の 予防について	◎救急の日 応急処置や怪我の予防について	◎目の愛護デー 目の病気について ・薬物乱用防止	・風邪・インフルエンザの予防について	◎世界エイズデー ★性感感染症について	・冬季に流行る感染症について	・心の健康について	◎耳の日 耳の病気について
関連教科	1. 健康の保持 2. 心理的な安定 3. 人間関係の形成 4. 環境の把握 5. 身体動き 6. コミュニケーション ◎領域・教科を合わせた指導 ◎領域・食事・排泄・運動・体調管理など	1. 健康に関する指導 ◎領域・食事・排泄・運動・体調管理など	1. 健康に関する指導 ◎領域・食事・排泄・運動・体調管理など	◎自立活動において年間を通して指導 3. 人間関係の形成 4. 環境の把握 5. 身体動き 6. コミュニケーション ◎生活単元学習)において指導 ◎遊びの指導 ◎生活単元学習)において指導 2. 性教育(手洗いや、身体の清潔・身だしなみ、心理的安定)							
保健教育	正しい姿勢について 身体測定を受け方	内科検診の受け方	歯科検診の受け方 口腔ケアの仕方 水遊び前の体調管理	熱中症対策 水遊び前の体調管理	身体測定を受け方 復元正しい生活習慣	健康と環境	風邪に負けない体 づくり	寒さ対策と衣服の 調整	感染症予防 保溫について	感染症予防 保溫について	一年間を振り返る 感染症予防 保溫について
特別指導	◎集団指導(各学級共通) ・保健室の利用方法 ・体調管理 ・身体、衣服の清潔 ・手洗い ・口腔ケア ・食事指導 ・姿勢の保持	◎集団指導(各学級共通) ・保健室の利用方法 ・体調管理 ・身体、衣服の清潔 ・手洗い ・口腔ケア ・食事指導 ・姿勢の保持	◎集団指導(各学級共通) ・保健室の利用方法 ・体調管理 ・身体、衣服の清潔 ・手洗い ・口腔ケア ・食事指導 ・姿勢の保持	◎集団指導(各学級共通) ・保健室の利用方法 ・体調管理 ・身体、衣服の清潔 ・手洗い ・口腔ケア ・食事指導 ・姿勢の保持	◎集団指導(各学級共通) ・保健室の利用方法 ・体調管理 ・身体、衣服の清潔 ・手洗い ・口腔ケア ・食事指導 ・姿勢の保持	◎集団指導(各学級共通) ・保健室の利用方法 ・体調管理 ・身体、衣服の清潔 ・手洗い ・口腔ケア ・食事指導 ・姿勢の保持	◎集団指導(各学級共通) ・保健室の利用方法 ・体調管理 ・身体、衣服の清潔 ・手洗い ・口腔ケア ・食事指導 ・姿勢の保持	◎集団指導(各学級共通) ・保健室の利用方法 ・体調管理 ・身体、衣服の清潔 ・手洗い ・口腔ケア ・食事指導 ・姿勢の保持	◎集団指導(各学級共通) ・保健室の利用方法 ・体調管理 ・身体、衣服の清潔 ・手洗い ・口腔ケア ・食事指導 ・姿勢の保持	◎集団指導(各学級共通) ・保健室の利用方法 ・体調管理 ・身体、衣服の清潔 ・手洗い ・口腔ケア ・食事指導 ・姿勢の保持	◎集団指導(各学級共通) ・保健室の利用方法 ・体調管理 ・身体、衣服の清潔 ・手洗い ・口腔ケア ・食事指導 ・姿勢の保持
組織活動	保健安全部会 医教連絡会	保健安全部会 医教連絡会	保健安全部会 医教連絡会	保健安全部会 医教連絡会 学校保健委員会	保健安全部会 医教連絡会	保健安全部会 医教連絡会	保健安全部会 医教連絡会	保健安全部会 医教連絡会 学校保健委員会	保健安全部会 医教連絡会	保健安全部会 医教連絡会 学校保健委員会	保健安全部会 医教連絡会

# 7 令和5年度 学校安全計画

学校名 沖繩県立鏡が丘特別支援学校浦添分校  
 記載者 養護教諭 又吉 菜未佳

項目	月	4	5	6	7・8	9	10	11	12	1	2	3	
月の重点		安全に登下校をしよう	安全な学校生活について考えよう	自然災害時の非難について学ぼう	事故に気を付けよう	安全に配慮した生活のポイントを身につけよう	火災時の避難の仕方を学ぼう	けがに気をつけよう	安全に生活が送れるようにしよう	危険を予測し、安全な生活をしよう	安全な環境について考えよう	1年間の振り返りかえろう	
学校行事		始業式・入学式 身体測定 春の校外学習	内科検診 不審者対策訓練 救護訓練	歯科検診 歯の衛生週間 地震津波火災避難訓練 本校と交流 食育、水遊び月間	終業式、歯の表彰 救護訓練 水遊び月間 心臓蘇生法講習会	始業式 身体測定 救護訓練	不審者侵入対策訓練 救護訓練 あいのそのこと も園交流 薬物乱用防止月間	秋の校外学習 救護訓練 火災避難訓練 (消火栓訓練)	終業式 性的健康教育週間	始業式 身体測定	自殺対策強化月間 特支高等部入学 願書受付	卒業式 終了式 離任式 県立学校高等部 学力検査	
教科		年間を通して指導(各学部共通) ◎自立活動において(健康の保持、心理的な安定、人間関係の形成、環境の把握、身体の動き、コミュニケーション) ◎日常生活の指導、遊びの指導、生活単元学習において(教材教具の安全な使用、ブレイルームや視覚教室の施設、用具の安全な使用、水遊びにおける安全) ◎総合的な学習の時間の時間において(校外学習時の安全、様々な体験や活動を促す中で安全に対する意識を高める(学校における全教育活動との関連を基に計画))											
学級活動		年間を通して指導(各学部共通) ◎安全な服装 ◎避難訓練時の事前・事後学習、避難経路の確認、緊急体制の確認											
通学指導		年間を通して指導(各学部共通) ◎通学経路の確認と安全な登下校 ◎避難経路確認 ◎車椅子の構造(車椅子点検) ◎安全な車椅子の操作 ◎安全な歩行 ◎校外学習時の交通安全指導											
学部共通		集団行動の約束 友達との挨拶 校外学習時の安全	校外学習時の交通 安全 情緒の安定	災害時の避難の 仕方と日常の備 え 水遊び事前指導	水遊び事前指導 校外学習時の交 通安全 長期休業中の過 ごし方	校外学習時の交 通安全	火災予防と避難 時の約束	校外学習時の交 通安全	冬の過ごし方 長期休業中の過 ごし方	暖房器具近くで の過ごし方	暖房器具近くで の過ごし方 危険の予測と安 全な行動	1年間の反省	
安全管理	対人管理	◎児童生徒の実態把握(保健調査表、サポートブック、禁忌事項等) ◎緊急時の校内体制の確認(校内・校外)、防災時の避難体制の確認 ◎健康観察 ◎感染症対策(感染症マニュアルに基づく) ◎AEDやストレンジャーの使用方法の確認 ◎安全な姿勢管理(ポジショニング、授食時の姿勢等) ◎水遊び時の衛生管理											
安全管理	対物管理	◎安全点検年間計画作成、実施 ◎教室の整理整頓、清掃 ◎全体清掃1回/月 ◎消防設備点検 ◎長期休業中の校舎内外の点検 ◎冷房・暖房器具の管理 ◎通学路の安全確認 ◎害虫対策 ◎車椅子点検 ◎飲料水点検 ◎室温調整及び換気(冷暖房開始の基準) ◎教材教具の管理(破損の有無、清潔など)											
安全確保に関する点検		・安全点検(日常点検、定期点検1回/月) ・エレベーター点検(1回/月) ・消防設備点検(2回/年、機器点検・総合点検) ・定期環境衛生検査(水質、ダニ又はダニアレルゲン、空気、照度、騒音) ・飲料水検査(1回/週) ・AED点検(1回/月)											
PTA等組織活動		保健安全部会	保健安全部会	保健安全部会	保健安全部会 学校保健委員会	保健安全部会	保健安全部会	保健安全部会	保健安全部会 学校保健委員会	保健安全部会	保健安全部会 学校保健委員会	保健安全部会	

## 8 市町村別児童生徒数

### 1 市町村(本人住民基本台帳)別幼児児童生徒数

教育部門	市町村	幼稚部				小学部						中学部				高等部				合計
		3歳児	4歳児	5歳児	計	1学年	2学年	3学年	4学年	5学年	6学年	計	1学年	2学年	3学年	計	1学年	2学年	3学年	
肢体不自由	浦添市				0						0			0	0	2	3	1	6	6
					0						0			0					0	0
					0						0			0					0	0
					0						0			0					0	0
					0						0			0					0	0
					0						0			0					0	0
					0						0			0					0	0
					0						0			0					0	0
					0						0			0					0	0
		計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	3	1	6

### 2 市町村(保護者等住民基本台帳)別幼児児童生徒数

※施設等入所者で保護者等と住民票が異なる幼児児童生徒が在学している場合に追加使用

教育部門	市町村	幼稚部				小学部						中学部				高等部				合計
		3歳児	4歳児	5歳児	計	1学年	2学年	3学年	4学年	5学年	6学年	計	1学年	2学年	3学年	計	1学年	2学年	3学年	
肢体不自由	那覇市				0						0			0		2	1	3	3	3
	浦添市				0						0			0					0	0
	宜野湾市				0						0			0		1		1	1	1
	沖縄市				0						0			0	1				1	1
	石垣市				0						0			0					0	0
	南風原町				0						0			0	1				1	1
					0						0			0					0	0
					0						0			0					0	0
					0						0			0					0	0
		計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	3	1	6

## IV 組織及び運営

### 1 生徒数及び学級編制表

(1) 生徒数及び学級編制表

学部	学年	在籍数			学級種	学級名
		男	女	計		
高等部	1年	0	2	2	重複	1組
	2年	0	3	3	重複	1組
	3年	1	0	1	重複	1組
	小計	1	5	6		
合計		1	5	6		

(2) 職員数

職名 性別	校長	教頭	事務長	教諭				養護教諭	司書	事務	介助員	用務員	計
				小	中	高	計						
男	(1)	1	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	3 (1)
女		0	(1)	0	0	5	5	1	(1)	1	(1)	(1)	7 (4)
計	(1)	1	(1)	0	0	7	7	1	(1)	1	(1)	(1)	10 (5)

※ ( ) は兼務職員及び会計年度任用職員



### 3 日課表及び定例会

#### (1) 日課表

時刻	日 程	備 考
8:30～8:45	全体職朝(月)	
8:45～9:10	学習の準備	8:45～ 養護教諭: 病棟で健康チェック
9:10～9:20	生徒の健康状態の報告・確認	登校指導
9:20～10:10	1 校 時	※休憩時間 . . . 5分
10:15～11:05	2 校 時	
11:10～12:05	3 校 時(水分補給)	
12:05～12:15	生徒下校、学習の記録等	下校指導
12:15～13:00	休 憩	
13:00～13:50	学習の準備、全体連絡会(木)等	
13:50～14:40	4 校 時	登校指導
14:45～15:40	5 校 時(おやつ・水分補給)	
15:40～16:00	生徒下校、学習の記録等	下校指導
16:00～16:50	教材研究、会議等	
17:00	退 勤	

#### (2) 定例会

	月	火	水	木	金
第1週目	全体職朝 部主事等連絡会 分掌部会 教材研究日	医教連絡会 (13:00～13:30)	研修日	全体連絡会 (13:00～13:15) 部主事等連絡会 (13:15～13:30) 人権の日	学部清掃
第2週目	全体職朝 部主事等連絡会 教材研究日	職員安全管理の日		全体連絡会 (13:00～13:15) 部主事等連絡会 (13:15～13:30) 特別教室清掃	学部清掃
第3週目	全体職朝 部主事等連絡会 教材研究日	企画委員会(書面) 学部会	研修日	職員会議 (13:00～13:35)	学部清掃
第4週目	全体職朝 部主事等連絡会 全体清掃 教材研究日			全体連絡会 (13:00～13:15) 医教委員会 (13:15～13:35)	学部清掃

#### (3) 全体職朝・全体連絡会

- ① 時間：全体職朝 月(8:30～8:45) 全体連絡会(校長参加) 木(13:00～13:15)
- ② 司会：週番 記録：翌週の週番
- ③ 内容：当日の日程(司会) ○連絡事項(各係) ○必要事項及び指導事項(校長、教頭)

#### (4) 部主事等連絡会(校長、教頭、各部主事、保健主事)

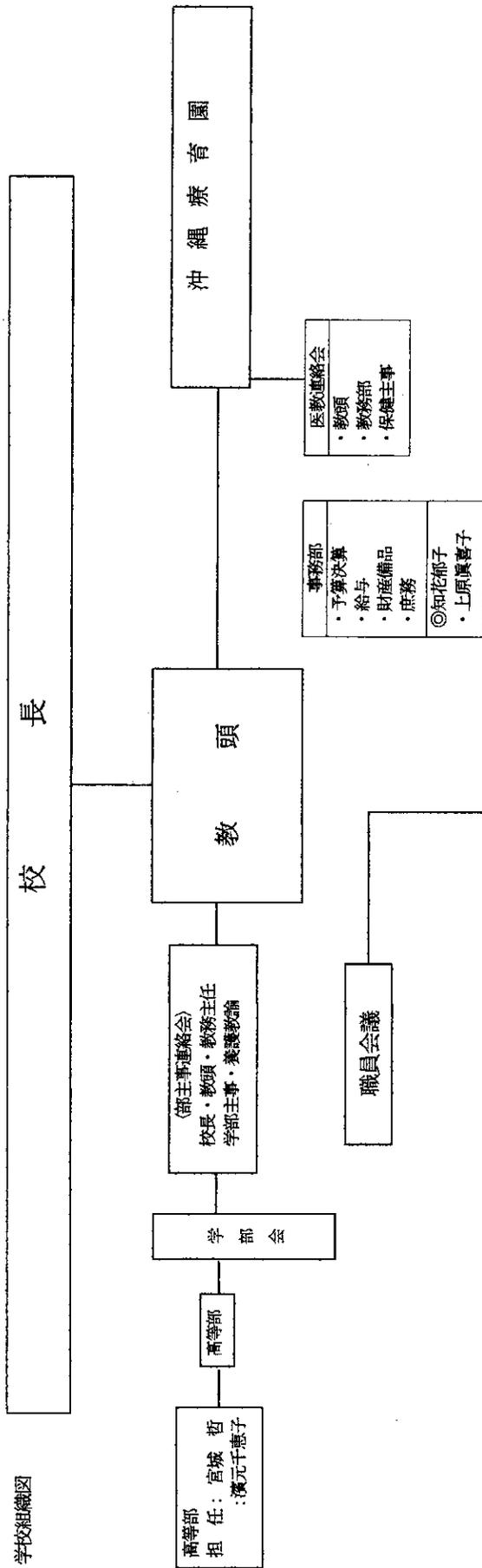
- ① 時間：毎週月曜日の職朝終了後、木曜日の全体連絡会終了後(13:15～13:30)
- ② 司会：教務主任
- ③ 内容：日程調整・確認、各学部の情報交換、保健室より、その他

#### (5) 企画委員会(校長、教頭、各部主事、提案者)

- ① 時間：第3週の火曜日(書面)
- ② 司会：教務主任
- ③ 内容：職員会議議題の調整等

4 校務分掌及び各種委員会

(1) 令和6年度 学校組織図



【各委員会】

学校評価検討委員会 ・校長 ・教頭 ・教務主任 ・学部主任	安全対策委員会 (ヒアリング等) ・校長 ・教頭 ・教務主任 ・学部主任 ・保健安全部 ・教諭	校務分掌検討委員会 教職員負担軽減委員会 ・校長 ・教頭 ・教務主任 ・学部主任 ◎(佐久川薫)	人権委員会 (いじめ対策委員会) ・校長 ・教頭 ・教務主任 ・学部主任 ◎生徒指導 (花木美穂) ・教育相談 (コンプライアンスリーダー) ・養護教諭 ・必要に応じて外部関係機関	情報ネットワーク推進委員会 ・校長 ・教頭 ・教務主任 ・学部主任 ◎情報・視聴覚 (佐久川薫)	企画委員会 ・校長 ・教頭 ◎教務部 ・養護教諭 ・その他関係する職員	医教委員会 ・校長 ・教頭 ・教務部 ・保健主事	学校採取金検討委員会 ・校長 (取扱責任者) ・教頭 ・教務主任 ・学部主任 ◎会計部 (漢元千恵子)	学校保健委員会 ・校長 ・教頭 ・教務主任 ・学部主任 ◎養護教諭 ・保健安全部 (佐久川薫)	学校評議委員会 ・校長 ◎教頭 ・教務部 ・養護教諭 ・学校評議委員	キャリア教育推進委員会 ・校長 ・教頭 ・教務主任 ◎学部主任 ・進路担当 ・教諭 ・特別支援教育 コーディネーター
---	--	--	---	--	--	--------------------------------------	--	--	---	--

【各部】

図書部 ・図書 ・広報 ◎小波真理子	環境整備部 ・環境美化 ・営繕 ◎屋田あさひ ・佐久川薫	生徒指導部 ・生活指導 ◎花木美穂	情報・視聴覚部 ・ICT機器 ・視聴覚機器 ◎佐久川薫	教務部 ・研修 ・教育相談 (ロードネイク) ・庶務字籍 ・医教 教務主任 → ◎山本久美子 庶務 → 宮城 哲	保健安全部 ・保健衛生 ・安全教育 ・安全点検 ・避難訓練 ◎佐久川薫 ・中尾友紀 (養護教諭)	会計部 ・学習活動費会計 ◎漢元千恵子
-----------------------------	--	-------------------------	--------------------------------------	---	--	---------------------------

## V 救急処置と緊急連絡体制

### 1 学校における救急処置

#### (1) 救急処置の意義と目的

- ①学校において発生する傷病や急病に対して適切に手当を講ずることである。
- ②学校で行う救急処置の基本は、あくまでも医師の手に渡すまでの処置(救命手当・応急手当)であり、その領域をこえ、医療の妨げになってはならない。
- ③迅速かつ適切な処置が行えるように、正しい知識と技術の研修を深めるとともに校内緊急体制についての共通理解を図る。

#### (2) 事故発生時の対応

- ①事故発見者は、緊急に際して迅速な救急処置と連絡体制に最大の努力をほらう。
- ②担任は、誰に、どのように報告(連絡)をするのか基本的なことをとらえておく。
- ③養護教諭は、応急手当を行いながら傷病者の容態をよく観察、判断し、校長(教頭)に相談し、適切な処置を行う。
- ④校長(教頭)は、緊急時の状況を把握し、緊急体制が必要と判断し他の職員へ指示をする。必要に応じて、救急車要請を行う。
- ⑤事故発生後は速やかに保護者(沖縄療育園)に連絡し、引き継ぐことである。保護者への連絡については、特に生死に関わる場合、あるいは障害の程度が大きい場合など、状況によっては必要以上の心理的不安を与えないようにする。
- ⑥原則的に緊急時の搬送は児童生徒がいる病棟へ行く。著しく緊急を要する場合は「1病棟観察室」へ搬送する。

#### (3) 事故発生時の役割分担

校長(教頭) …総合的判断、救急車要請、園への搬送判断、全職員への連絡と指揮  
保護者への報告(必要に応じて) 事後処理(事実確認、関係機関への連絡)

発見者(担当) …傷病人の側を離れず、大声を出し、援助を求め近くの先生方に協力を依頼、可能な応急処置を行う。園への搬送の付き添い、保護者へ連絡

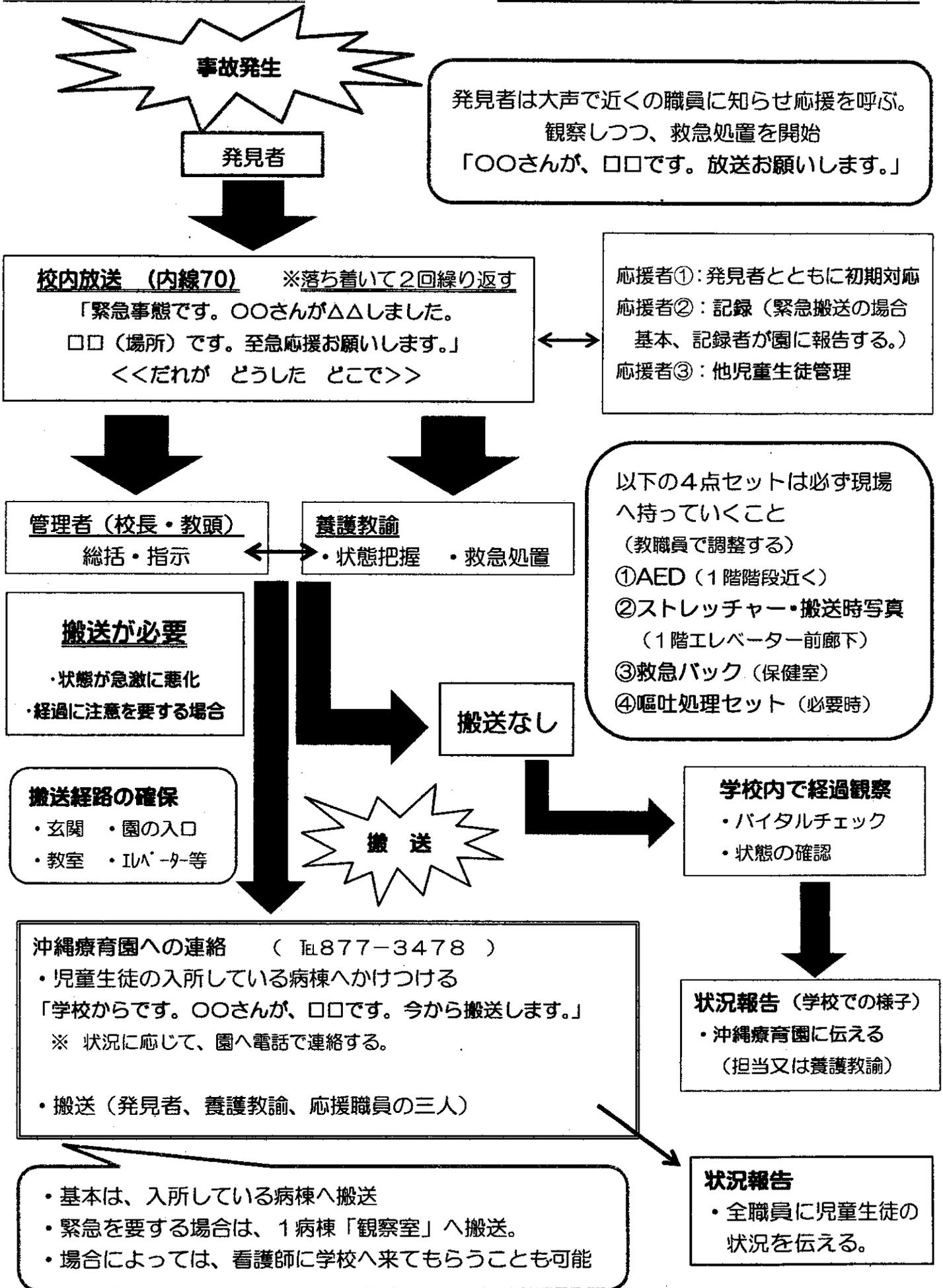
養護教諭 ……応急処置、園への搬送の選択と依頼、搬送準備の手配・指示、園への搬送の付き添い(必要に応じて)

その他の職員…保護者(沖縄療育園)への連絡、搬送経路の確保、児童生徒の安全管理等  
園への搬送の付き添い(必要に応じて)

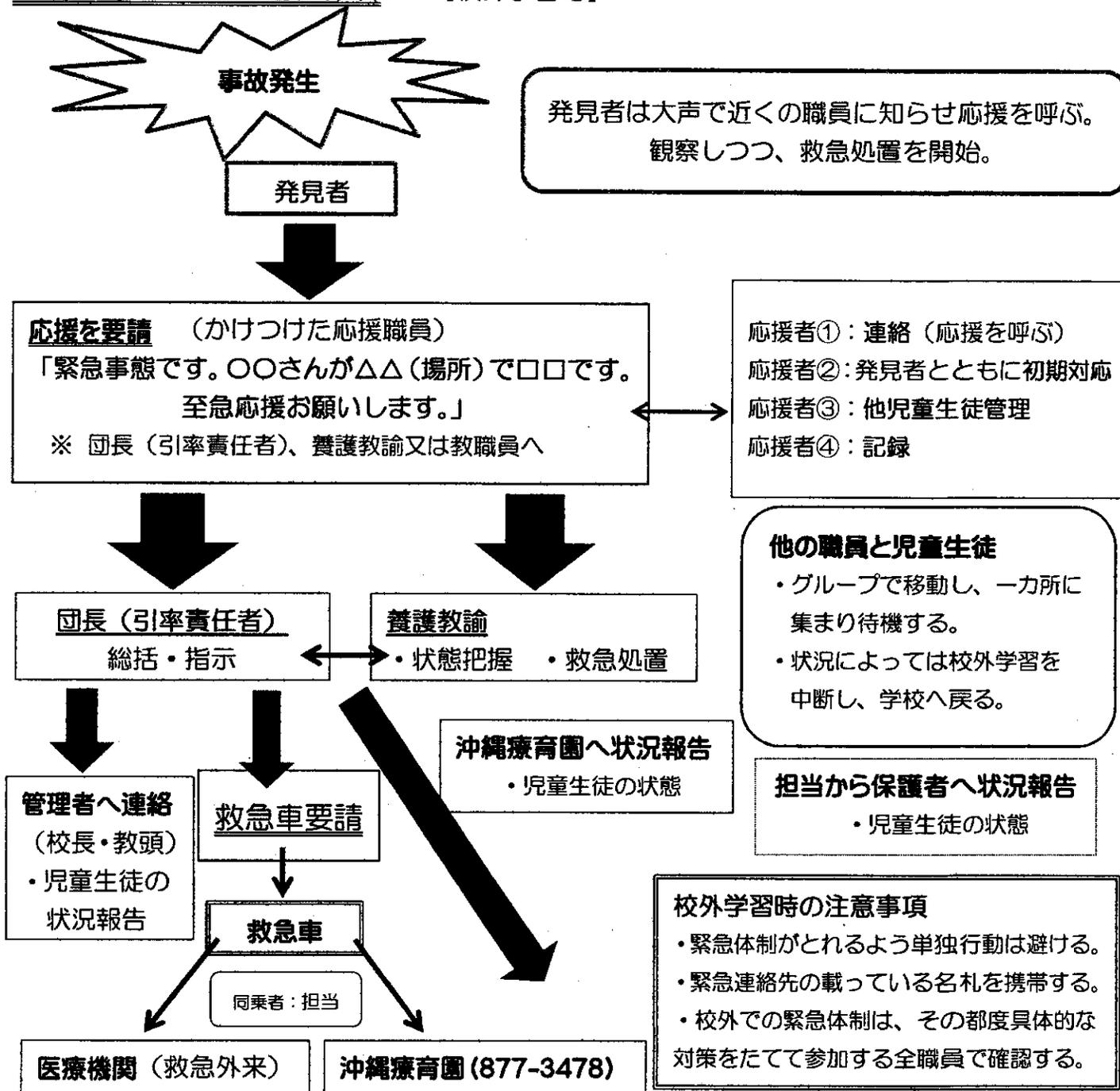
#### (4) 事故発生時、事故後の留意事項

- ・必要な処置を迅速に行い、二次被害の発生を防止する。
- ・担任(又は発見者)は、保護者に対して事故・対応(処置)の概要について報告する。
- ・全職員に対して早い機会に概要を知らせ、内容についての共通理解を図る。

2-①事故発生時の連絡体制【養護教諭在校時】 ※養護教諭不在時は管理者、職員で対応する



2-②事故発生時の連絡体制 【校外学習時】



( 連絡先 )

○ 校長 877 - 4940 (鏡が丘特別支援学校)

○ 浦添分校 879 - 5590

**救急車要請の目安**

- ・呼吸困難なもの
- ・多量の出血を伴うもの
- ・意識喪失の持続するもの
- ・ショック症状の持続するもの
- ・けいれんの持続するもの
- ・激痛の持続するもの
- ・強度の骨・関節の変形をおこしているもの
- ・大きな開放創があるもの
- ・広範囲または顔、気道部の熱傷をうけたもの
- ・その他必要とおもわれるもの

**救急車要請時の電話のかけ方**

- ①局番なし 119番
- ②「救急車をお願いします。」
- ③現在地を伝える。(可能ならば住所も)
- ④傷病者の年齢、性別、症状(容態)等の概要。意識、呼吸の有無を伝える。
- ⑤救急車が到着するまでのおよその時間を確認する。
- ⑥救急車到着までにしておく救急処置について聞く。

# IV 令和6年度 学校防災計画

沖縄県立鏡が丘特別支援学校浦添分校

## 1 学校防災の目的

この計画は沖縄県立鏡が丘特別支援学校浦添分校の防災管理業務について必要な事項を定め、火災、風水害、その他の災害の予防及び児童生徒の人命と身体の安全を守り、災害を最小限に防止することを目的とする。

## 2 学校防災の方針

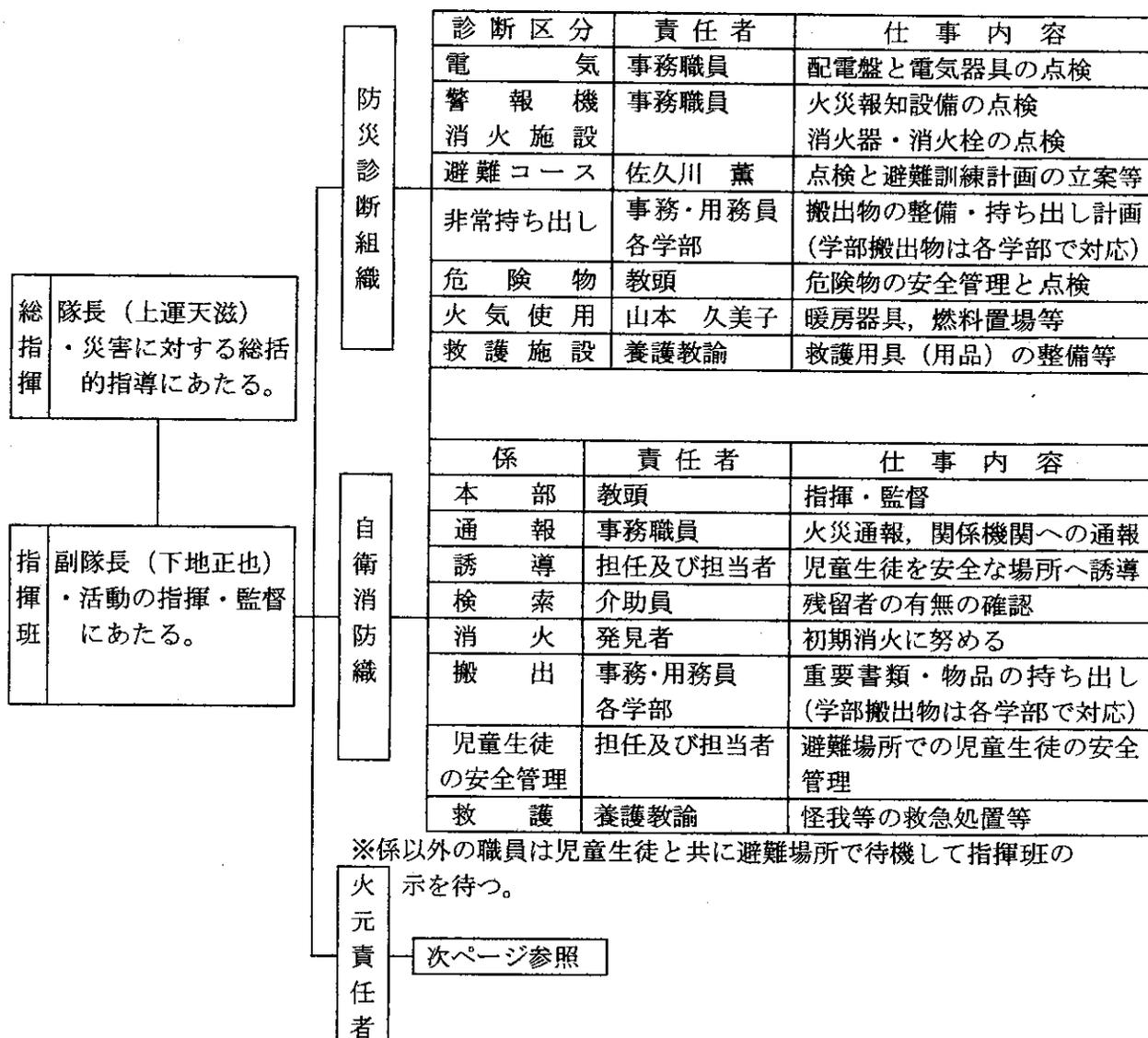
- ① 児童生徒には学級指導等の中で防災教育を徹底する。
- ② 職員は、防災についての認識を深め常時災害発生に対応できるようにする。
- ③ 避難訓練を実施し、全職員・全児童生徒が災害発生時にすぐ対応できるようにする。
- ④ 防災施設・設備の保持・管理に努める。
- ⑤ 各分担された火元責任者は常に細心の注意をはらう。

## 3 防火管理者の権限

防火管理者は教頭（下地正也）とし、防火管理について権限を有し業務を行う。

## 4 防災組織図と仕事内容

防災隊長は校長が当り、副隊長を防火管理者等とし、下の表の通り編成する。



## 5 各係の仕事内容

- ① 火災の早期発見，初期消火は，あくまでも児童生徒の生命と身体の安全を確保することである。各係や担任は迅速かつ確に状況を把握し，速やかに児童生徒を安全な場所へ誘導し，避難させることに努める。
- ② 火災を発見した者は，速やかに全職員に連絡する。
  - ア 通報係
 

放送施設を活用し，次の文例等により緊急放送を行う。

    - ・授業中：「ただいま，〇〇室より火災が発生しました。第〇避難場所に避難して下さい。」  
※ただちに授業を中断し，校内放送を静かに聞くように指示する。消火係，検索係以外の中
    - ・高の正副担任は学級へ向かう。
    - ・休み時間等：「ただいま，〇〇室より火災が発生しました。第〇避難場所に避難して下さい。」  
※消火班は初期消火にあたる。非常持ち出し班は重要書類を持ち出す。可能な限り初期消火に全力をつくす。
  - イ 避難誘導係
 

避難誘導係は，指示された避難場所に誘導する。授業時間以外の場合は，臨機応変に他の係の仕事を手伝う。
  - ウ 消火係
 

火災警報が鳴ったら，児童生徒を他の教師等に頼んですぐ事務室に行く。事務室から火災発生場所を聞き現場へ急行する。屋内消火栓及び消火機器で延焼拡大防止に努める。危険を感じたら避難する。消防隊到着後は，消防隊と協力し本部との連絡にあたる。
  - エ 搬出係
 

重要書類の入っている金庫の閉鎖を確認する。それ以外の書類を持ち出し保管する。
  - オ 救護係
 

避難場所に目立つように救護の印を立てる。負傷者の応急処置を行う。また，救急隊と連絡をとり負傷者を速やかに搬送できるように努める。
  - カ 検索係
 

火災警報の初期には避難誘導係の補助的工作を行う。児童生徒の避難が終わったと思われる時から残留者がいないか検索を行う。火災発生場所から離れた所は戸等の閉鎖，ガス，電気，その他の危険物等の安全処置，盗難防止等を図る。火が天井に達し危険を感じたら，急いで避難する。

## 6 火元責任者

- ① 火災予防を図るために，各教室等毎に火元責任者を置き，防火に務める。
- ② 火元責任者は担当区域内の火気・危険物等の安全管理及び保清を行う。

場 所	責 任 者	場 所	責 任 者
校長室	教 頭	エレベーター・エレベーター横の倉庫	介助員
事務室	事務職員	校舎周辺	下地正也(教頭)
用務員室	用務員	職員室	山本 久美子
パソコン室隣の資料倉庫	用務員	視聴覚室	佐久川 薫
パソコン室	佐久川 薫	家庭科室	花木 美徳
保健室	養護教諭	二階図工準備室	濱元 千恵子
一階教室(2組)	宮城 哲	二階教室	濱元 千恵子
プレイルーム	宮城 哲	教具制作室	山本 久美子
一階教室(1組)	小渡 恵理子	二階職員休憩室・トイレ(女子)	小渡 恵理子
一階教室(1組)	小渡 恵理子	二階職員休憩室・トイレ(男子)	宮城 哲
一階教室(自立活動室)	山本 久美子		
一階トイレ(男)・二階トイレ	介助員		
一階トイレ(女)	用務員		

## 7 防災訓練の指導内容

### ①ねらい

- ア 学校内での火災を想定し、児童生徒に安全かつ迅速に避難する基本的行動を身に付けさせる。
- イ 火災以外の予想される災害についても理解を深めさせ、避難訓練の必要性を知らせる。
- ウ 災害の恐ろしさを知り、指示に従って行動することの大切さを知らせる。

### ②指導の重点

- ア 落ち着いて静かに行動する。
- イ 早足で安全に行動する。
- ウ 災害時の決まりを守って行動する。

### ③事前指導

- ア 災害の恐ろしさを知る。
- イ 避難方法を知る。
- ウ 予想される危険を知り、安全な行動を知る。
- エ 教室外にいるときの行動について知る。
- オ 避難の途中から引き返さない。

### ④避難所の行動

- ア ハンカチを用意する。
- イ 静かに先生の指示や放送を聞く。
- ウ 教室外にいる生徒は先生の指示により、その場から避難する。
- エ 「おさない」「かけない」「しゃべらない」を守る。
- オ 避難の途中から引き返さない。

### ⑤学級担任等の留意事項

- ア 状況を確認し、出席簿を持参し、誘導する。
- イ 児童生徒を落ち着かせ、列を乱さないように注意する。
- ウ 誘導は児童生徒の異常の有無を確認してから行う。
- エ パニックを起こしている児童生徒に関しては、協力して対応する。

### ⑥事後指導

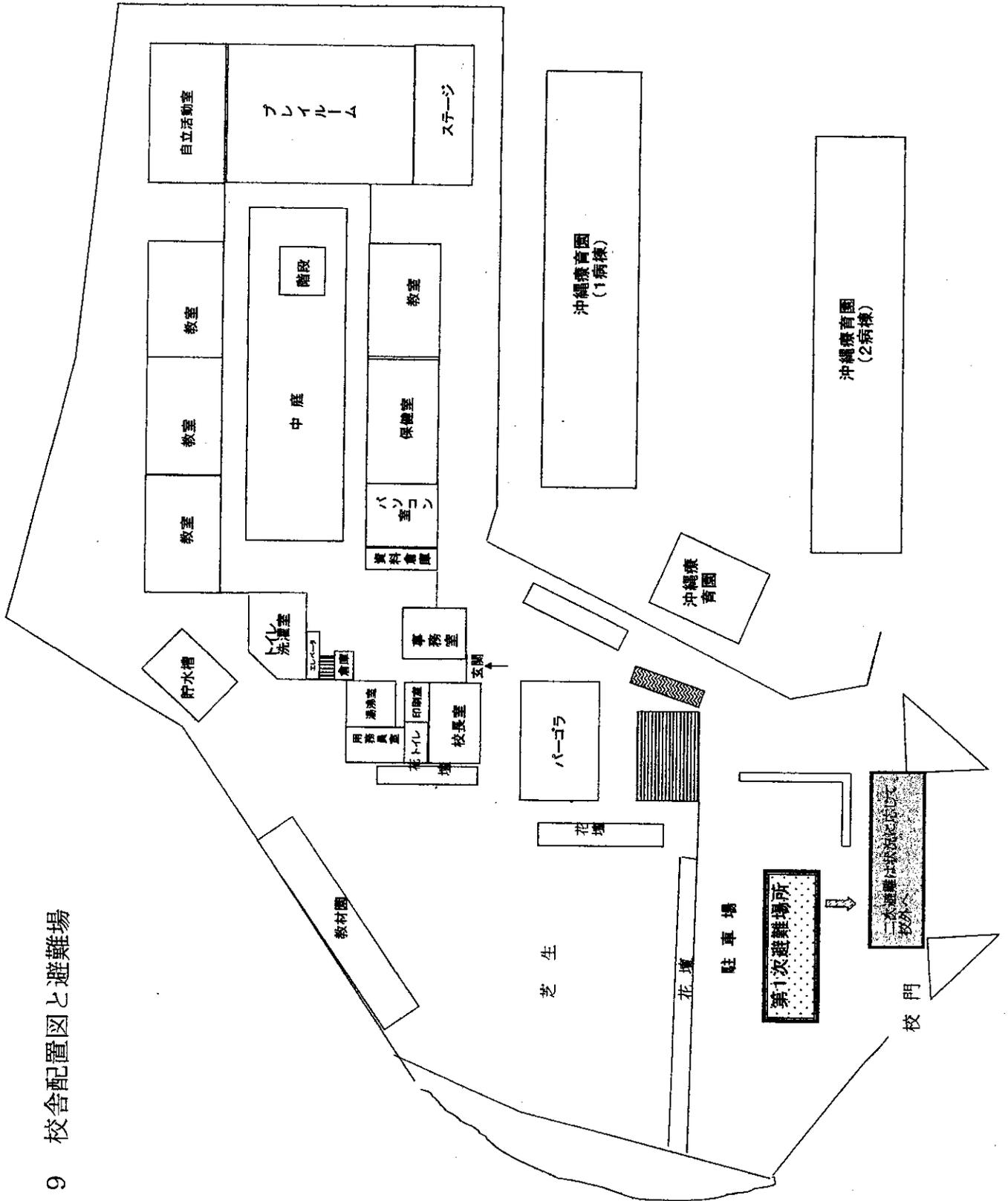
- ア 児童生徒の個々のねらいは達成されたか。
- イ 安全に行動できたか確認する。

## 8 年間計画

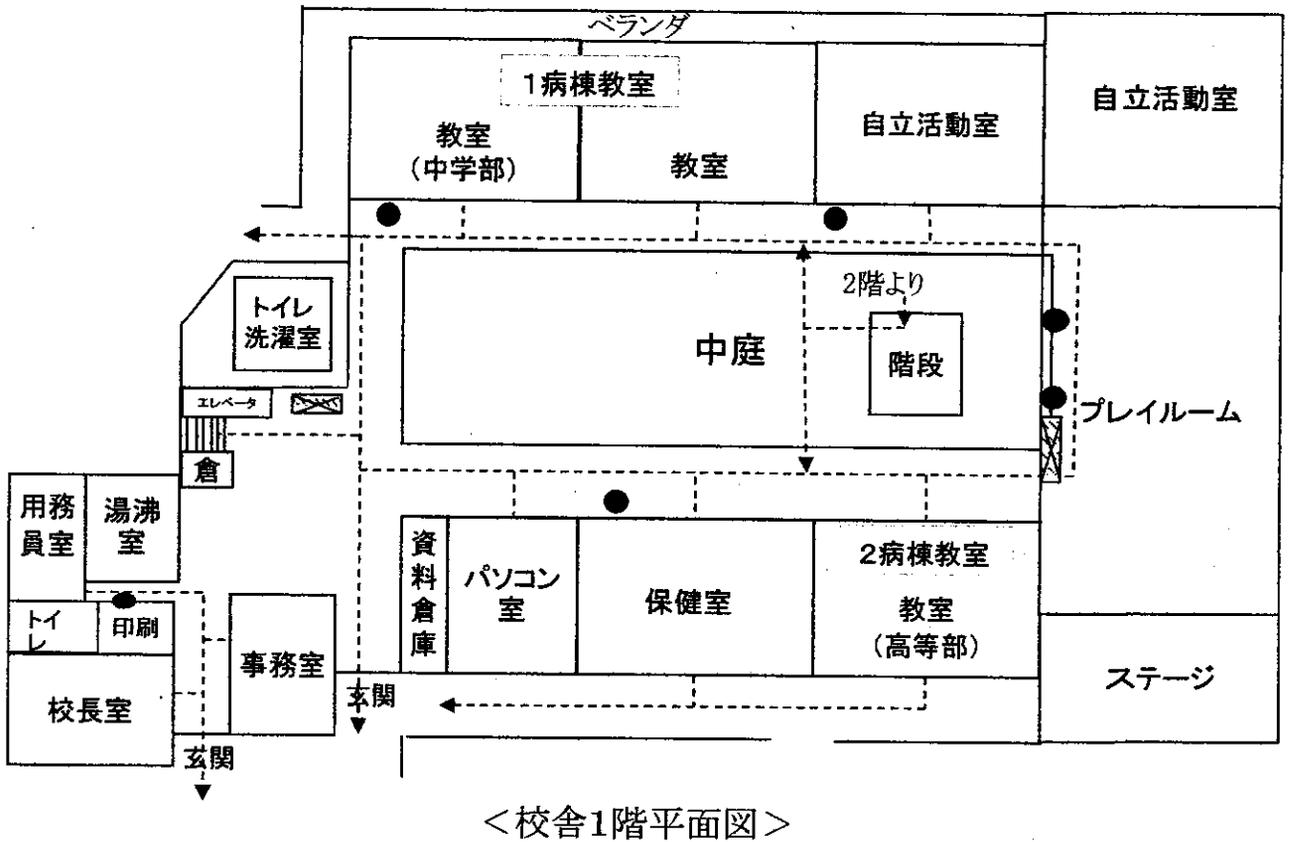
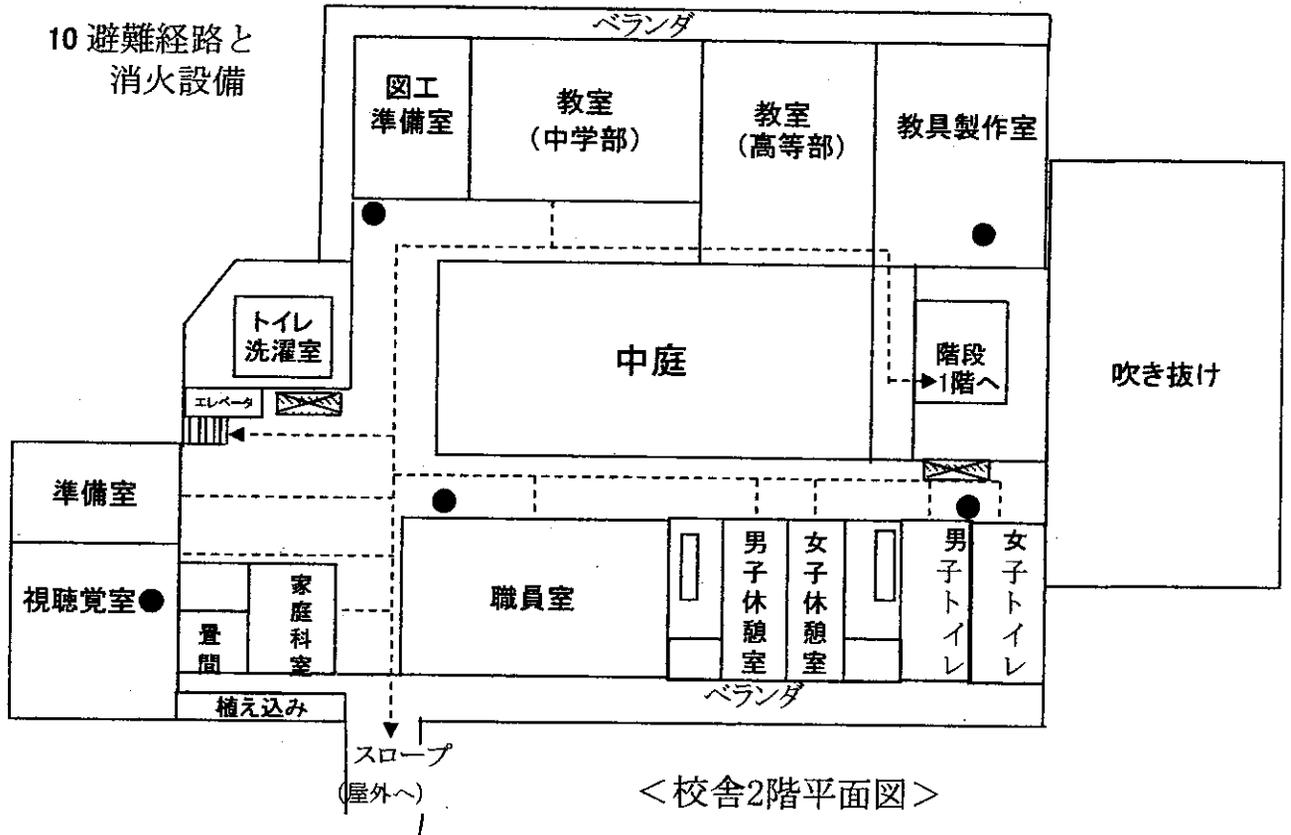
月 日	曜日	内 容	月 日	曜日	内 容
4月10日	水	安全点検	11月11日	月	安全点検
5月10日	木	安全点検	11月8日	金	火災避難訓練
6月10日	金	安全点検	12月10日	水	安全点検
6月26日	水	地震津波火災避難訓練	1月10日	金	安全点検
7月10日	水	安全点検	2月10日	月	安全点検
7月		消防設備法定点検	3月10日	月	安全点検
9月10日	火	安全点検	3月		消防設備法定点検
10月10日	木	安全点検			

※7月の消防設備法定点検については、結果を消防署に報告

9 校舎配置図と避難場



10 避難経路と  
消火設備



消火栓 4ヶ所

●消火器 11ヶ所